

Sony Tablet ヘルプガイド SGPT11 シリーズ

- [はじめにお読みください](#)
- [電源を入れる](#)
- [電源を切る](#)
- [画面をオン／オフする](#)
- [ACアダプターについてのご注意](#)
- [バッテリーを充電する](#)
- [バッテリーについてのご注意](#)
- [タッチパネルの使いかた](#)
- [画面についてのご注意](#)
- [タッチパネルのお手入れについて](#)
- [Wi-Fiで通信する](#)
- [Wi-Fiについてのご注意](#)
- [Bluetooth\(R\)機能でできること](#)
- [Bluetooth\(R\)機器を接続する](#)
- [Bluetooth\(R\)の通信を終了する](#)
- [Bluetooth\(R\)機能についてのご注意](#)
- [Bluetooth\(R\)機能のセキュリティーについて](#)
- [無線WAN（3G通信）とは](#)
- [無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)
- [無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)
- [SIMカードを入れる／取り出す](#)
- [SIMカードについてのご注意](#)
- [ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)
- [GPS機能でできること](#)
- [位置情報を有効にする](#)
- [位置情報を無効にする](#)
- [SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)
- [SDメモリーカードを使うときのご注意](#)
- [SDメモリーカードについてのご注意](#)
- [USB機器をつなぐ](#)
- [USBケーブルでコンピューターにつないだときのご注意](#)
- [クレードルを取り付ける](#)
- [クレードルの角度を調整する](#)

- 各部の名前（本体）
- 各部の名前（クレードル）
- 付属品を確かめる
- タブレットデバイスについてのご注意
- サポートページやお問い合わせ先について
- 手で持って使うときのご注意
- 保証書とアフターサービス
- リセットする
- ストラップを取り付ける
- サンプルコンテンツについて
- バッテリーの消費を抑えながら使う
- 通話アプリを使うときのご注意
- 地磁気センサーに関するご注意
- 内蔵カメラを使う
- 内蔵カメラについてのご注意
- 本格ゲームを楽しむ
- ビデオを楽しむ
- 書籍を楽しむ
- ソニーのおすすめアプリを見る
- 自分好みのアプリを探す
- 他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ
- タブレットで多くのAV機器を操作する
- ソーシャルネットワークで感動を共有する
- ホーム画面について
- ホーム画面をカスタマイズする
- Favorites（フェイバリッツ）
- ウィジェットについて
- アプリケーションランチャーについて
- 通知パネルについて
- 画面の向きを変える
- クイックサーチ
- 画面をロックする
- 最近使ったアプリを表示する
- テキストを入力する
- オンスクリーンキーボードを使う
- テキストをコピーする
- Googleアカウントとは
- 設定を変更する
- お使いになる前に
- アプリ一覧
- メール
- ブラウザー
- カメラ

- 計算機
- カレンダー
- 連絡先
- 時計
- ミュージックプレーヤー
- ビデオプレーヤー
- ホームネットワークにつないでできること
- DLNAとは
- ホームネットワークを使う準備をする
- 別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する
- コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する
- ファイル転送
- リモコン
- ソーシャルフィードリーダーについて
- TwitterやFacebookのアカウントを登録する
- 表示するポスト（記事）を切り替える
- ポスト（記事）を読み書きする
- ポスト（記事）や友達を検索する
- Select App
- ギャラリー
- Video Unlimited
- Personal Space
- Reader
- MediaRemote
- Ustream
- Zinio
- Evernote
- HD Games
- 駅すばあと for Android Tablet
- Foursquare
- chumby for Sony Tablet S
- バックアップについて
- Wi-Fiチェッカー
- コンピューターに保存しているデータをタブレットデバイスにコピーする
- 対応フォーマットについて
- Media Goを利用する
- PS Storeについて
- PlayStation(R)3のコントローラを使う

- 商標について
- 主な仕様
- PlayStation(R)全般に関するサポートについて

- 端末を使用するにあたっての注意事項
- SIMロック解除
- spモード
- 暗証番号とドコモUIMカード*1の保護
- 海外利用について

輸出管理規制

- お問い合わせ
- タブレットデバイスの電源が入らない。
- タブレットデバイスの起動が遅い。
- 充電できない。
- 充電ランプが点灯しない。
- バッテリーの消耗が早くなった。
- 充電ランプが点滅している。
- タブレットデバイスを使用中や充電中に本体やACアダプターが熱くなる。
- 画面が暗い。
- 画面に表示できない点がある。
- Bluetooth(R)機器が見つからない。
- タブレットデバイスの動作が遅くなった／動作が不安定になった。
- タブレットデバイスが動作しない。
- お買い上げ時の状態に戻したい。
- スピーカーの音が割れる。
- 画面の明るさが安定していない。
- 画面の明るさが調整できない。
- 画面の明るさ自動調整が期待通りに動作しない。
- 画面がすぐ消える／暗くなる。
- タッチパネルが意図したように動作しない。
- 日付・時計がリセットされている。
- タップ音（操作音）を消したい。
- タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しない。
- タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しないようにしたい。
- 画面ロックの設定を解除したい／画面ロックをせずに使いたい。
- 画面を回転させると内蔵スピーカーの音が途切れる。
- ドコモUIMカード*1が認識されない。
- ドコモUIMカード*1がPUKロックされている。
- ヘッドセットが使えない。
- 海外でタブレットデバイスが使えない。
- ファイルが表示／再生できない。
- 映像が途切れる／コマ落ちする／映像と音声がずれる。
- GPSの電波が受信できない／測位に時間がかかる。
- GPSの測位結果が実際の位置と異なる。
- カメラで撮影した静止画や動画がぼやける。
- DLNAアプリでコンテンツを別の機器に送って（Throw）再生できない。
- リモコンアプリで学習できない。
- 選択した言語で表示されないアプリがある。
- アンインストールできないアプリがある。
- 携帯電話またはスマートフォン向けウェブサイトが表示される。
- インターネット電話やボイスチャットが使用できない。
- Wi-Fiネットワークに接続できない。
- 海外でデータ通信ができない。
- 通信事業者が選択できない。

海外で利用中に、突然タブレットデバイスが使えなくなった。

はじめにお読みください

お買い上げいただき、ありがとうございます。

このヘルプガイドには、タブレットデバイスの操作やアプリに関する説明が記載されています。
ご使用になる前に、付属の重要なお知らせ（安全のために）を必ずお読みください。

電池の充電について

ご購入直後は、電池残量が少ない場合があります。タブレットデバイスをご利用になる前に、充電をしてください【[詳細](#)】。

関連トピック

[サポートページやお問い合わせ先について](#)

[Googleアカウントとは](#)

電源を入れる

ご注意

- 電源を入れる前に「[ACアダプターについてのご注意](#)」[【詳細】](#)をご確認ください。
 - タブレットデバイスをコンセントにつなぐ。[【詳細】](#)
 - 電源ボタンを約3秒間押し続ける。
電源が入り、Google Androidが起動します。初めてお使いになるときは、「[お使いになる前に](#)」[【詳細】](#)をご覧ください。

関連トピック

[電源を切る](#)

[画面をオン／オフする](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーを充電する](#)

[バッテリーについてのご注意](#)

[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

電源を切る

ご注意

- 電源を切る前に「[ACアダプターについてのご注意](#)」[【詳細】](#)をご確認ください。
- 1. メニューが表示されるまで、電源ボタンを押し続ける。
- 2. [OK] をタップする。
しばらくすると電源が自動的に切れます。

ご注意

- 通常は上記の手順で電源を切ってください。上記以外の手順で電源を切ると、保存していないデータや設定が消失する場合があります。
- 上記手順で電源を切れなくなった場合、強制的に電源を切るには電源ボタンを約10秒間押し続けます。
- 強制的に電源を切ることもできなくなった場合、リセットボタン（穴）を押してください。[【詳細】](#)

関連トピック

[電源を入れる](#)

[画面をオン／オフする](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーを充電する](#)

[バッテリーについてのご注意](#)




[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

画面をオン／オフする

タブレットデバイスを使わないときは、画面をオフにすることができます。

1. 電源ボタンを押す。
画面がオフになります。もう一度押すとオンに戻ります。

ヒント

- 一定の時間タブレットデバイス进行操作しない場合に、オフになるまでの時間を設定できます。 [ Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [タイムアウト] をタップし、画面がオフになるまでの時間を選びます。
- 画面がオンになったときに、画面をロックするように設定することもできます。 [【詳細】](#)

関連トピック

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーを充電する](#)

[バッテリーについてのご注意](#)

[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

ACアダプターについてのご注意

- タブレットデバイスに付属またはソニーが指定するACアダプターをご使用ください。故障の原因になりますので、ほかのACアダプターは使用しないでください。
- ACアダプターを海外旅行者用の電子式変圧器などに接続しないでください。発熱や故障の原因になります。
- ACアダプターのケーブルが断線した場合は、そのまま使用しないでください。
- 別売のソニー製の専用クレードル（SGPDS1）を使用するときは、タブレットデバイスに付属のACアダプターをお使いください。

関連トピック

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[画面をオン／オフする](#)

[バッテリーを充電する](#)

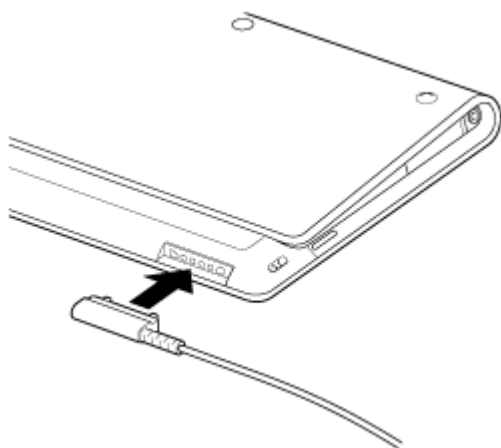
[バッテリーについてのご注意](#)

[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

バッテリーを充電する

タブレットデバイスをコンセントにつないで充電します。充電にかかる時間は、使用状況によって異なります。

1. 電源コードをACアダプターにつなぐ。
2. 電源コードをコンセントにつなぐ。
3. タブレットデバイスを裏返し、図のように差し込み口の向きに注意して、ACアダプターをつなぐ。
充電ランプで充電状況を確認できます。



ヒント

- 別売のソニー製の専用クレードル（SGPDS1）を使用すると、より簡単に充電することができます。

充電ランプについて

充電ランプは、電池残量に応じて点灯色が変わります。

- 赤：充電が必要です。
- 黄（橙）：充電が十分ではありません。
- 緑：充電が十分です。

ご注意

- 使用中、充電ランプが赤色に点滅しているときは、電池残量が少なくなっています。

関連トピック

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[画面をオン／オフする](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーについてのご注意](#)

[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

バッテリーについてのご注意

バッテリーについて

- 安全のために、付属の電源コードを使って充電してください。
- 周囲の温度や使用状況によって、充電ができなくなったり、充電に時間がかかったりすることがあります。
- 火のそば、炎天下などで充電しないでください。
- お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。
- タブレットデバイスを使用中や充電中は、本体が熱くなりますが、安全上問題ありません。タブレットデバイスやACアダプターが、通常よりも熱くなる場合は電源を切り、ACアダプターの電源コードを抜いてください。

バッテリーの放電について

- バッテリーは充電後、タブレットデバイスを使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、バッテリーが放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- タブレットデバイスを長期間使わないときは、半年ごとにバッテリーを充電してください。

バッテリーの寿命について

- バッテリーの寿命は使用状況や設定、温度などによって異なります。

バッテリーの劣化について

- 充電と放電を繰り返すと、バッテリーの容量はだんだん減っていきます。その結果、バッテリーの寿命が短くなったり、満充電してもバッテリーの持ちが悪くなる場合があります。

関連トピック

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[画面をオン／オフする](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーを充電する](#)

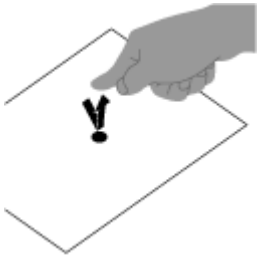
[バッテリーの消費を抑えながら使う](#)

タッチパネルの使いかた

タップする

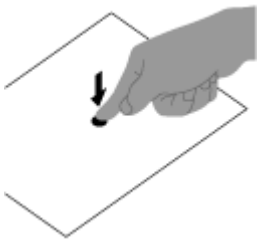
アイコンや項目を選択します。

すばやく2回タップすると、画像などのデータをズームイン／ズームアウトします。



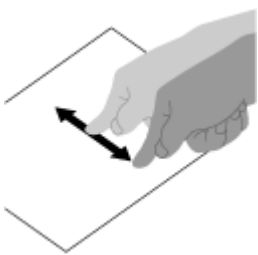
押し続ける

オプションメニューを開きます。



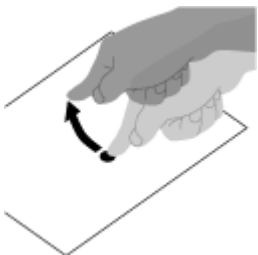
ドラッグする

アイコンなどを移動したり、画面をスクロールしたりします。



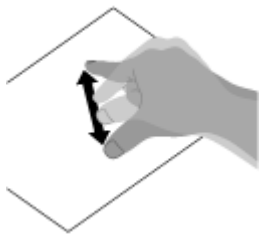
フリックする

画面をすばやくスクロールします。



指を広げる／狭める

画像などのデータをズームイン／ズームアウトします。



関連トピック

[画面についてのご注意](#)

[タッチパネルのお手入れについて](#)

画面についてのご注意

タッチパネルや液晶画面の注意点について説明します。

タッチパネルについてのご注意

- タブレットデバイスは静電式タッチパネルを採用しています。指先で直接画面にタップしてください。引っかいたり、針、ペン、爪など先がとがったものでタップしないでください。また、スタイラスでの操作には対応していません。
- 手袋をしたままでタッチパネルをタップすると、動作しないことがあります。また、誤動作の原因にもなりません。
- タッチパネルの上に物を乗せた状態で操作しないでください。
- タッチパネルに指先以外の物が触れていると、正しく動作しない場合があります。
- ほかの電子機器のそばに近づけないでください。静電気による故障や誤作動の原因となります。
- タッチパネルに水滴があつたり、ぬれた指先で操作すると、正しく動作しない場合があります。
- 湿気の多い場所や水がかかるような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- タブレットデバイスの充電中には、電源コードなどからのノイズの影響でタッチパネルが正しく動作しない場合があります。電源コードをはずし、バッテリーのみで操作してください。

液晶画面についてのご注意

- 直射日光が当たる場所に放置しないでください。タブレットデバイスを窓の近くで使用する場合は、直射日光を避けてください。
- 低温時にタブレットデバイスを使用すると、液晶画面に残像が現れる場合がありますが、故障ではありません。通常の温度になると、正常な状態に戻ります。
- タブレットデバイスを使用していると、液晶画面は熱くなりますが、故障ではありません。
- 液晶画面は非常に精密な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。これらは製造工程によるもので、故障ではありません。
- 液晶画面はガラスでできています。ガラスにひびが入るなど破損した場合は、タッチパネルに触れたり、ご自身で修理したりしないでください。落下や衝撃に弱いいため、お取り扱いにご注意ください。お客様のお取り扱い不良による破損は、保証の対象外です。

関連トピック

[タッチパネルの使いかた](#)

[タッチパネルのお手入れについて](#)

タッチパネルのお手入れについて

- 必ず乾いた柔らかい布、または水で軽くしめらせた柔らかい布で拭いてください。乾いた布で強くこすると、画面を傷つける場合がありますので、ご注意ください。
- 化学薬品や洗剤は使用しないでください。

関連トピック

[タッチパネルの使いかた](#)

[画面についてのご注意](#)

Wi-Fiで通信する

Wi-Fiで通信するには、まずタブレットデバイスとWi-Fiのルーター（アクセスポイント）を接続します。ルーター（アクセスポイント）の準備ができていることを確認してください。詳しくはルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。

Wi-Fi通信の設定が終わったら、以下の手順にしたがって、タブレットデバイスでWi-Fi機能をオンにします。

1.  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Wi-Fi] をタップする。





ご注意

- 通信を行わないときは、Wi-Fi機能をオフにしておくと消費電力を節約できます。
- タブレットデバイスには、Wi-Fi通信用のアンテナが内蔵されています。Wi-Fiでインターネットに接続中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。【[詳細](#)】

Wi-Fi通信を終了する


1. 上記の手順をもう一度操作する。

Wi-Fiネットワークを検索する

1.  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Wi-Fi設定] をタップする。
2. [Wi-Fi] をタップしてWi-Fiをオンにし、ネットワークを検索する。[Wi-Fi] がオンの場合は、 [スキャン] をタップする。

接続が可能なネットワークの一覧が表示されます。

ヒント

- タブレットデバイスのMACアドレスやそのほかのWi-Fiに関する詳細は、 [詳細設定] をタップしてご確認ください。
3. 使用するネットワークをタップする。
 4. 必要に応じて、パスワードを入力したり、設定を行う。

ヒント

- Wi-Fiネットワークに接続可能な場所で [Wi-Fi] がオンになっている場合、以前接続したネットワークに自動的に再接続します。

関連トピック

[Wi-Fiについてのご注意](#)

[Wi-Fiチェッカー](#)

Wi-Fiについてのご注意

- ご利用の国や地域によっては、Wi-Fi機能搭載機器の使用が法律で制限されている場合があります。
- Wi-Fi機能搭載機器が使用する2.4 GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのためWi-Fi対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- タブレットデバイスでWi-Fi機能とBluetooth(R)機能を同時に使用すると、お互いの電波が影響し合い、通信速度に影響を及ぼしたり、他の問題が生じる場合があります。
- 外出先でWi-Fi通信を行う際は、Wi-Fi接続サービスを提供する会社との契約が必要となる場合があります。
- データの通信速度と範囲は、以下のような条件によって変化します。

通信機器間の距離

通信機器間の障害物

機器構成

電波状況

周囲の環境（壁の素材など）

使用するソフトウェア

- 電波状況によって、通信が切断される場合があります。
- 主な仕様に記載されている通信速度は理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 画面に表示される通信速度と実際の接続速度は異なる場合があります。
- 2.4 GHz帯と5 GHz帯のWi-Fi機能とは、周波数帯域が異なるため接続することはできません。
- IEEE 802.11gおよびIEEE 802.11n（2.4 GHz）は、IEEE 802.11b製品との混在環境において、干渉を受けることにより通信速度が低下することがあります。また、自動的に通信速度を落としてIEEE 802.11b製品との互換性を保つしくみになっています。
- 通信速度が低下する場合、ルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更することにより通信速度が改善する場合があります。

関連トピック

[Wi-Fiで通信する](#)

[Wi-Fiチェッカー](#)

Bluetooth(R)機能でできること

タブレットデバイスのBluetooth機能を使うと、Bluetoothに対応したほかの機器（コンピューター、携帯電話、ヘッドセット、Bluetoothヘッドホン、ワイヤレスキーボードなど）と、無線でデータのやり取りをすることができます。

見通しのよい場所なら最長10 m離れて通信できます。また、最大7つのBluetooth対応機器と接続できます。ほかの機器に接続するときは接続可能なBluetooth対応機器を探し、応答したBluetooth対応機器に接続します。

関連トピック

[Bluetooth\(R\)機器を接続する](#)

[Bluetooth\(R\)の通信を終了する](#)

[Bluetooth\(R\)機能についてのご注意](#)




[Bluetooth\(R\)機能のセキュリティについて](#)

Bluetooth(R)機器を接続する

Bluetoothに対応した機器をタブレットデバイスに接続できます。

接続する機器によっては接続方法が異なる場合があるので、Bluetooth対応機器の取扱説明書もご覧ください。
Bluetooth通信について詳しくは、「[Bluetooth\(R\)機能でできること](#)」[【詳細】](#)をご覧ください。

Bluetooth機能をオンにする




1.  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Bluetooth] をタップする。

ご注意

- 通信しないときは、Bluetooth機能をオフにしておくことで消費電力を節約できます。
- タブレットデバイスには、Bluetooth用のアンテナが内蔵されています。Bluetoothで通信中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。[【詳細】](#)

タブレットデバイスを検出可能にする

タブレットデバイスのBluetooth機能をオンにしたときに、ほかのBluetooth対応機器に検出されるように設定します。

1.  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Bluetooth設定] をタップする。
2. [検出可能] をタップする。

新しいBluetooth対応機器を接続する




新しいBluetooth対応機器を接続するには、タブレットデバイスのBluetooth機能をオンにしてペアリングを行います。

一度ペアリングを行えば、次回からはBluetooth対応機器とタブレットデバイスの電源を入れるだけで接続できます。

1. ペアリングするBluetooth対応機器が、検出可能になっていることを確認する。

ご注意

- 詳しくは、Bluetooth対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。

2.  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Bluetooth設定] をタップする。
3. [付近のデバイスの検索] をタップする。
検出された機器の一覧が表示されます。
4. 接続したい機器をタップする。
5. [ペア設定する] をタップし、必要に応じてパスキー（例：0000）を入力してBluetooth対応機器に接続する。
接続したら、Bluetoothのアイコンが画面に表示されます。

Bluetooth対応機器に再接続する

ペアリングした機器と再接続するには、ペアリングしている機器の一覧から再接続したい機器名をタップします。

関連トピック


[Bluetooth\(R\)機能でできること](#)

[Bluetooth\(R\)の通信を終了する](#)

[Bluetooth\(R\)機能についてのご注意](#)

[Bluetooth\(R\)機能のセキュリティーについて](#)

Bluetooth(R)の通信を終了する

1. デバイスの一覧から、接続を解除したい機器の名前をタップする。
2.  (設定) - [ペアを解除] をタップする。

ヒント

- 通信を行わないときは、Bluetooth機能をオフにしておくと消費電力を節約できます。

関連トピック

[Bluetooth\(R\)機能でできること](#)

[Bluetooth\(R\)機器を接続する](#)

[Bluetooth\(R\)機能についてのご注意](#)

[Bluetooth\(R\)機能のセキュリティーについて](#)

Bluetooth(R)機能についてのご注意

- ご利用の国や地域によっては、Bluetooth機能搭載機器の使用が法律で制限されている場合があります。
- Bluetooth対応機器は、メーカーやソフトウェアのバージョンなどによって、正しく動作しない場合があります。Bluetooth対応機器をご購入の際は、あらかじめ動作環境をご確認ください。
ソニーのタブレットデバイスが対応しているBluetooth対応機器の情報については、サポートページなどをご確認ください。
機器によっては、接続するときに認証（ペアリング）が必要な場合があります。認証して接続してください。
- Bluetooth対応機器が使用する2.4 GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのためBluetooth対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によってはそれらの影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- データの通信速度と範囲は、以下のような条件によって変化します。
 - 通信機器間の距離
 - 通信機器間の障害物
 - 周囲の環境（壁の素材など）
 - 機器構成
 - 使用するソフトウェア
 - 電波状況
- 電波状況によって、通信が切断される場合があります。
- タブレットデバイスでBluetooth機能と2.4 GHz Wi-Fi機能を同時に使用すると、お互いの電波が影響し合い、通信速度などに影響を及ぼす場合があります。
- Bluetooth規格の制約上、電波状況などにより、大容量のファイルの送信を続けると、まれに転送したファイルに不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。
- Bluetooth一般の特性として、タブレットデバイスに複数のBluetooth機器を接続した場合は、帯域の問題により、Bluetooth機器の性能が落ちる場合があります。
- Bluetooth オーディオ機器と接続して、タブレットデバイスで動画を再生すると、Bluetooth機能の性質上、音声映像とずれて再生される場合があります。
- すべてのBluetooth対応機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認し、認証を受けることが義務付けられています。ただし、Bluetooth標準規格に適合していても、接続する機器の特性や仕様によって操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
- ゲームなどのアプリ実行中にBluetoothオーディオ機器を接続したり、切断したりするとBluetoothオーディオ機器と内蔵スピーカー間で音声出力が切り替わらない場合があります。
その場合は、アプリを終了し、タブレットデバイスを再起動してください。また、アプリ実行前に、オーディオ機器を切り替えてください。
- Bluetoothオーディオ機器とタブレットデバイスを接続してゲームなどのアプリの音を鳴らした場合、音が遅れて聞こえる場合があります。
その場合は、本体スピーカーで音を鳴らすか、本体ヘッドホン端子に接続するオーディオ機器をご利用ください。
- ゲームなどのアプリ実行中に接続中のBluetoothオーディオ機器の電源を切るとアプリが正しく動作しない場合があります。
その場合は、アプリを終了し、タブレットデバイスを再起動してください。
- Bluetooth対応機器とデータのやり取りをするには、プリインストール以外のアプリが必要です。

Bluetooth(R)機能でできること

Bluetooth(R)機器を接続する

Bluetooth(R)の通信を終了する

Bluetooth(R)機能のセキュリティーについて

Bluetooth(R)機能のセキュリティーについて

Bluetooth機能の無線通信には、通信相手を確認するための認証機能があります。

認証機能とは、通信相手を確認して不特定のBluetooth対応機器からのアクセスを防ぐための機能です。タブレットデバイスが、はじめてほかのBluetooth対応機器と通信するとき、共通のパスキーをそれぞれの機器で入力して登録します。いったん登録した機器と通信するときには、パスキーを入力しなくても自動的に通信が始まります。タブレットデバイスは、ほかのBluetooth対応機器からの検出を受け入れる設定をしない限り、ほかの機器からは検出されません。検出を受け入れる時間を設定したり、接続後の受信を許可するかどうかを選択することもできます。

関連トピック

[Bluetooth\(R\)機能でできること](#)

[Bluetooth\(R\)機器を接続する](#)

[Bluetooth\(R\)の通信を終了する](#)

[Bluetooth\(R\)機能についてのご注意](#)

無線WAN（3G通信）とは

無線WANは、Wi-Fiより広範囲におよぶネットワークでデータ通信することができます。無線WANのエリア内であれば、携帯電話の回線を利用して、いつでもどこでもインターネットに接続することができます。

Note

- タブレットデバイスには、無線WAN用のアンテナが内蔵されています。無線WANでインターネットに接続中、手などでアンテナ部を覆うと、通信の品質に影響を及ぼす場合があります。【[詳細](#)】
- 無線WANのエリア外にいるとき、無線WANでインターネットに接続することはできません。通信状態を確認し、無線WANを使用できる場所へ移動してください。
- 無線機器の使用を禁止している場所では、無線WAN機能を停止してください。【[詳細](#)】

関連トピック

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)




[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

[ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)

無線WAN（3G通信）の通信を有効にする

1.  Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [データ通信を有効にする] をタップする。
チェックボックスにチェックマークが付きます。

ご注意

- 無線WANを使用する前に、タブレットデバイスにSIMカードが入っていることを確認してください。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）とは](#)




[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

[ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)

無線WAN（3G通信）の通信を無効にする

1.  Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [データ通信を有効にする] をタップする。
チェックボックスからチェックマークが消えます。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）とは](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

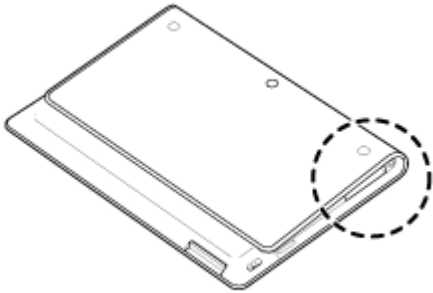
[SIMカードについてのご注意](#)

[ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)

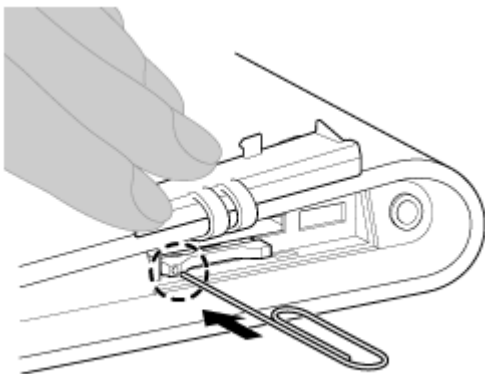
SIMカードを入れる／取り出す

SIMカードを入れる

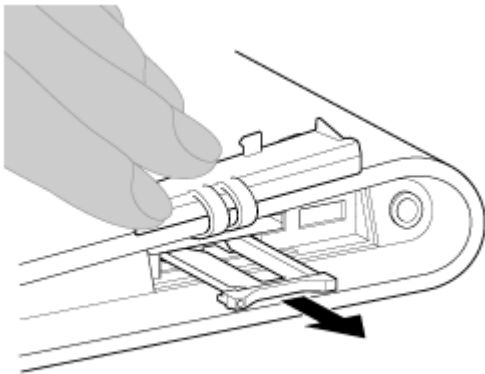
1. すべてのケーブルを外し、タブレットデバイスの電源を切る。【詳細】
2. タブレットデバイスを裏返し、SIMカードスロットのカバーを開ける。



3. クリップなどの細いピン*の先を、SIMカード取り出しボタン穴に入れて押し込む。
* 付属品ではありません。



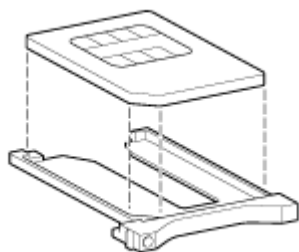
4. トレーを引き出す。



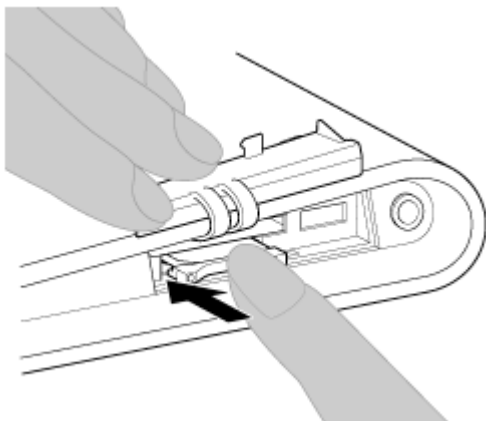
ご注意

- トレーはていねいに扱ってください。

5. 切り欠き部分の位置を合わせて、SIMカードをトレイに入れる。



6. トレーをしっかりと奥まで入れる。



ご注意

- トレーの向きを間違えないようにしてください。

SIMカードを取り出す

1. 「SIMカードを入れる」の手順5でSIMカードをトレイから取り出す。
以降の手順は「SIMカードを入れる」と同じです。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）とは](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

[ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)

SIMカードについてのご注意

- SIMカードの取り付け／取り出しの際は、タブレットデバイスの電源を必ず切っておいてください。
- SIMカードの取り付け／取り出しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- タブレットデバイスの使用直後にSIMカードを取り出すと、温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 極端な高温、低温、高湿の場所での取り扱いを避けてください。
- IC部や端子に触れたり、金属製のものに近づけたりしないでください。汚れた場合は、柔らかい布で拭き、きれいな状態にしてください。
- SIMカードを落としたり、衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。
- SIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、タブレットデバイスに入れしないでください。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）とは](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)




[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)






[ルーター（アクセスポイント）を設定する](#)

ルーター（アクセスポイント）を設定する





ルーター（アクセスポイント）を確認する

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。

ルーター（アクセスポイント）を追加する

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。
2.  [新しいAPN] をタップする。
3. [名前] をタップし、追加するネットワークの名前を入力する。
4. [APN] をタップし、アクセスポイント名を入力する。
5. 必要な項目をすべて入力する。
6.  をタップする。
設定が保存されます。

ルーター（アクセスポイント）をリセットする

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [アクセスポイント名] をタップする。
2.  [初期設定にリセット] をタップする。

関連トピック

[無線WAN（3G通信）とは](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を有効にする](#)

[無線WAN（3G通信）の通信を無効にする](#)

[SIMカードを入れる／取り出す](#)

[SIMカードについてのご注意](#)

GPS機能でできること

GPSとはGlobal Positioning System（全世界測位システム）の略です。

GPS衛星は、位置を測定するための電波を地上に向けて放射しており、タブレットデバイスはこの電波を利用して現在地を表示します。

Googleマップで現在地や目的地までの経路も検索できます。

ご注意

- タブレットデバイスの近くにほかの電子機器がある場合、電磁波や磁気の影響により位置や方位を正確に表示できないことがあります。タブレットデバイスをほかの電子機器からなるべく離してください。
- GPSの電波状況が悪い場所では、測位結果の誤差が大きくなり、位置や方位が実際とは異なって表示されることがあります。正確に位置を測定するには、以下のような場所での使用を避けてください。
 - 建物の中や、自動車・電車などの乗り物の中
 - トンネルの中や地下
 - 高架下
 - 高層ビル街
 - 密集した樹木の中
 - 谷間
- タブレットデバイスには、GPS用のアンテナが内蔵されています。GPS機能を使用中、手などでアンテナ部を覆うと、測位の精度が低下する場合があります。【[詳細](#)】




関連トピック

[位置情報を有効にする](#)

[位置情報を無効にする](#)

位置情報を有効にする

GPS機能または無線ネットワークを利用して、現在地の位置情報を受信するように設定します。

1.  Apps] - [ 設定] - [ 現在地情報とセキュリティ] をタップする。
2. 無線ネットワークを使うには [無線ネットワークを使用] を、GPS機能を使うには [GPS機能を使用] をタップする。
チェックボックスにチェックマークが付きます。

ご注意




- GPS機能を使って現在地の確認を行う場合、タブレットデバイスを見晴らしのよい場所に置き、なるべく動かさないようにしてください。移動中よりも静止中のほうが、現在地をより早く表示できます。もし現在地が表示されなかったり、誤った場所を表示したりする場合は、タブレットデバイスを見晴らしのよい場所に置いてください。

関連トピック

[GPS機能でできること](#)

[位置情報を無効にする](#)

位置情報を無効にする

1.  Apps] - [ 設定] - [ 現在地情報とセキュリティ] をタップする。
2. [無線ネットワークを使用] または [GPS機能を使用] をタップして、位置情報の受信を終了する。
チェックボックスからチェックマークが消えます。

関連トピック

[GPS機能でできること](#)

[位置情報を有効にする](#)

SDメモリーカードを入れる／取り出す

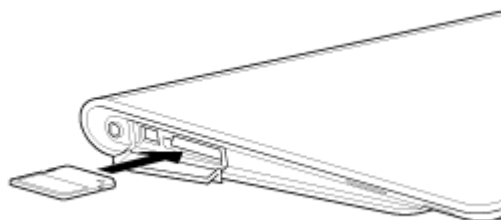
タブレットデバイスにはSDメモリーカードスロットがあります。SDメモリーカードを入れて、デジタルカメラやカムコーダー、音楽再生機器、そのほかのAV機器とデータのやり取りをすることができます。

以下のSDメモリーカードに対応しています。

- SDメモリーカード
- SDHCメモリーカード

SDメモリーカードを入れる

1. SDメモリーカードスロットのカバーを開ける。
2. SDメモリーカードスロットの位置を確認する。
3. SDメモリーカードを端子面を下にして、矢印の方向に向ける。



4. SDメモリーカードを、カチッと音がするまでスロットに挿入する。
ファイル転送アプリが起動します。

ご注意

- SDメモリーカードは正しい向きに入れてください。裏返しのまま無理に挿入すると、カードスロットを破損するおそれがあります。詳しくは、SDメモリーカードの各メーカーの取扱説明書をご覧ください。

SDメモリーカードを取り出す

1. ファイルが転送中でないことを確認する。
2. SDメモリーカードスロットの位置を確認する。
3. SDメモリーカードを奥まで押し込む。
SDメモリーカードがカードスロットから出てきます。
4. SDメモリーカードの両側面をつまみ、取り出す。

関連トピック

[SDメモリーカードを使うときのご注意](#)

[SDメモリーカードについてのご注意](#)

[ファイル転送](#)

SDメモリーカードを使うときのご注意

- 誤って飲み込んだりしないように、子供の手の届かないところに保管してください。
- 端子部分に指や金属が触れないようにしてください。
- SDメモリーカードには精密な電子部品が搭載されています。強い力をかけたり、折り曲げたり落としたりしないでください。
- 分解、改造しないでください。
- 濡らさないでください。
- 次のような場所に保管しないでください。
 - 炎天下の車内など、高温になる場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 湿気の多い場所
 - ほこりの多い場所
- お使いのタブレットデバイスが対応しているSDメモリーカードをお使いください。対応していないサイズのSDメモリーカードを使うと、カードスロットから取り出せなくなったり、タブレットデバイスが故障する原因となります。
- 保護（プロテクト）されたSDメモリーカードには書き込みできません。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で保管すると、データが壊れることがあります。
- SDメモリーカードを持ち運ぶときは、静電気の影響を受けないようケースに入れてください。
- デジタルカメラやポータブルオーディオプレーヤーなどタブレットデバイス以外の機器でSDメモリーカードを使うときは、SDメモリーカードをその機器でフォーマット（初期化）してください。
タブレットデバイスで対応しているファイル形式に対応していない機器では、SDメモリーカードをフォーマットするようメッセージが表示されることがあります。その場合には、SDメモリーカード内のデータをタブレットデバイス本体（またはネットワーク経由で別の機器）にコピーしてから、SDメモリーカードをフォーマットしてください。フォーマットすると、SDメモリーカードに保存されていたデータはすべて削除されます。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- SDメモリーカードスロットに、異物を入れないでください。
- SDメモリーカードスロットは、対応するサイズのSDメモリーカードの読み書き以外の目的には使えません。

関連トピック

[SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)

[SDメモリーカードについてのご注意](#)

[ファイル転送](#)

SDメモリーカードについてのご注意

お使いのタブレットデバイスは2011年9月現在、2GBまでのSDメモリーカードと、32GBまでのSDHCメモリーカードに対応しています。ただし、すべてのSDメモリーカード、SDHCメモリーカードに対応していることを保証するものではありません。

関連トピック

[SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)

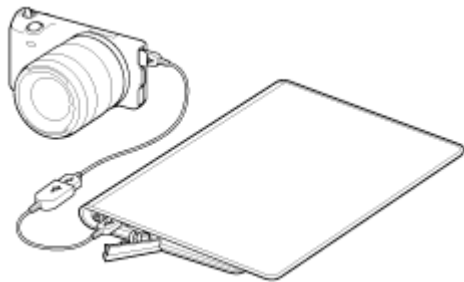
[SDメモリーカードを使うときのご注意](#)

[ファイル転送](#)

USB機器をつなぐ

タブレットデバイスのUSB端子（Micro-A/B）を使うと、USB機器につなぐことができます。

1. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）とUSBケーブルを使って、USB機器をタブレットデバイスにつなぐ。



ヒント

- タブレットデバイスは、コンピューターまたは充電器からのUSB経由での充電には対応していません。
- タブレットデバイスからUSB機器へ供給できる電源電流は、最大500mAです。

関連トピック

[USBケーブルでコンピューターにつないだときのご注意](#)

[コンピューターに保存しているデータをタブレットデバイスにコピーする](#)

USBケーブルでコンピューターにつないだときのご注意

- データの読み出しや書き込み中に、タブレットデバイスの電源を切らないでください。
- データの読み出しや書き込み中に、Micro-USB ケーブルを抜かないでください。データ消失などの原因になります。
- コンピューターと接続するには、市販のMicro-USB ケーブルをお使いください。

関連トピック

[USB機器をつなぐ](#)

[コンピューターに保存しているデータをタブレットデバイスにコピーする](#)

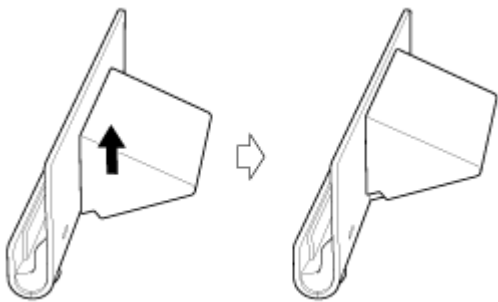
クレードルを取り付ける

別売のソニー製の専用クレードル（SGPDS1）を使うと、タブレットデバイスを充電しながら見やすい角度に置くことができます。【詳細】

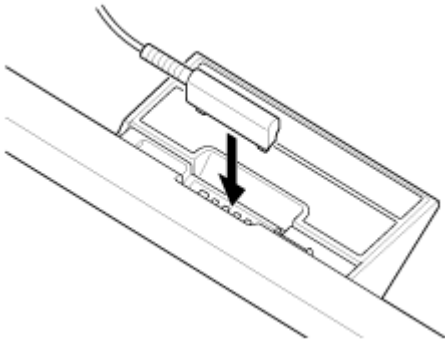
クレードルに置いている間も、タブレットデバイスのアプリを起動できます。

クレードルを取り付ける

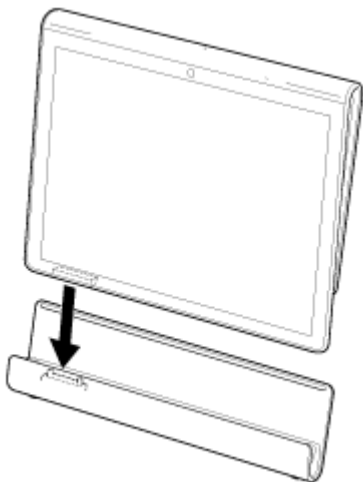
1. クレードルの支えの部分を上へスライドし、ACアダプターを取り付けられるようにする。



2. クレードル底面の電源ケーブル端子に、ACアダプターをつなぐ。



3. ACアダプターをコンセントにつなぐ。
4. タブレットデバイスの充電端子と、クレードル内側の充電端子の位置を合わせる。






5. タブレットデバイスをクレードルに置く。
6. 充電ランプが点灯していることを確認する。

ご注意

- ACアダプターを付けたり外したりするときに、端子部分に触らないでください。
- ACアダプターを外すときにケーブル部分を無理に引っばると、ACアダプターやケーブルが壊れるおそれがあります。クレードルの支えの部分をしっかり持って外してください。
- 支えの部分を下にスライドした状態でクレードルを置くときは、ケーブルがクレードルの下に挟まれないよう、支えの切り欠き部分にケーブルを通してください。
- ストラップを取り付けたままクレードルに設置する場合は、ストラップが端子部分に挟み込まれないようにしてください。

ヒント

- はじめてタブレットデバイスをクレードルに置いたときは、アプリを選択する画面が表示されます。[常にこの操作で使用する]にチェックマークを付けてアプリを選択すると、次回からはタブレットデバイスをクレードルに置くだけで、選んだアプリが自動で起動するようになります。
- お買い上げ時の設定に戻すには、次の手順を行います。[ Apps] - [ 設定] - [ アプリケーション] - [アプリケーションの管理] - (自動で起動するように設定したアプリ)を順にタップして、アプリの管理画面を表示します。[設定を消去]をタップすると、設定が解除されます。

クレードルを取り外す

タブレットデバイスを、まっすぐに持ち上げる。

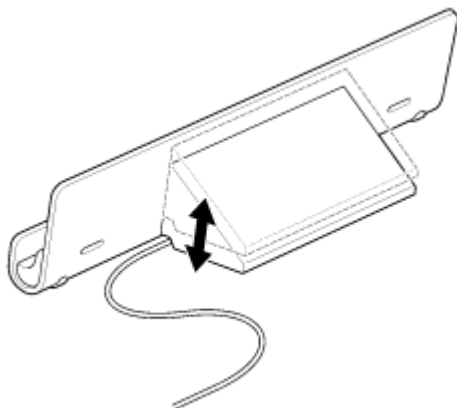
関連トピック

[クレードルの角度を調整する](#)

クレードルの角度を調整する

タブレットデバイスをお使いの状況に合わせて、クレードルの支えの部分を上下にスライドして角度を調整できます。

タブレットデバイスをフォトフレームやデスククロックとして使うときは支えの部分を下に、タッチパネルを操作したりキーボード（別売）をお使いになるときは支えの部分を上にすると便利です。



ご注意

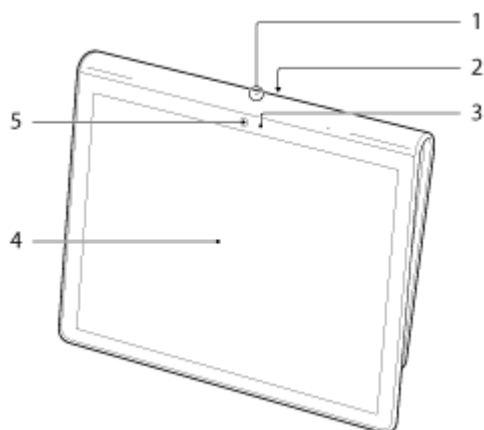
- 支えの部分を下にスライドした状態でクレードルを置くときは、ケーブルがクレードルの下に挟まれないよう、支えの切り欠き部分にケーブルを通してください。

関連トピック

[クレードルを取り付ける](#)

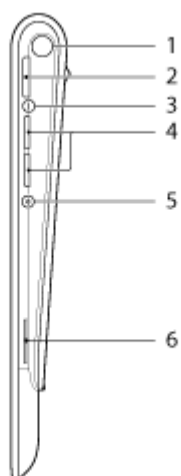
各部の名前（本体）


前面



1. マイクロフォン
2. 赤外線発光部／受光部
3. 照度センサー
4. タッチパネル
5. 前面カメラ

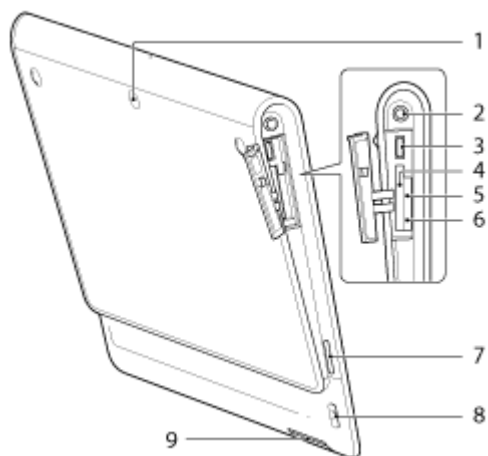
側面



1. 通知LED
2. （電源）ボタン
3. 充電ランプ [【詳細】](#)
4. +／-（音量）ボタン
+ボタンには、凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

5. リセットボタン（穴）
6. 内蔵スピーカー（右）

背面



1. 背面カメラ
2. （ヘッドフォン）端子
3. USB Micro-A/B端子
4. SDメモリーカードスロット
5. SIMカードスロット
6. SIMカード取り出しボタン穴
7. 内蔵スピーカー（左）
8. ストラップ穴
9. 充電端子

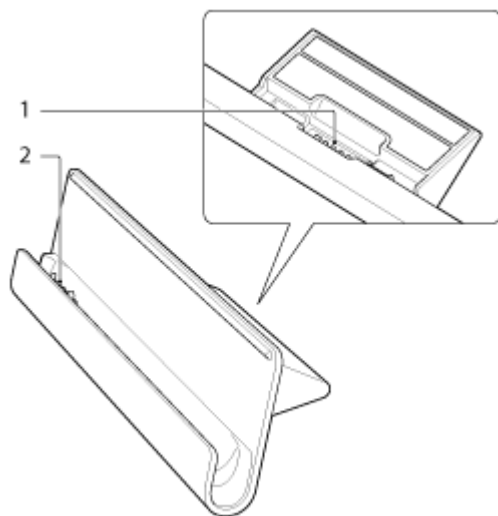
関連トピック

[各部の名前（クレードル）](#)

[ストラップを取り付ける](#)

[ホーム画面について](#)

各部の名前（クレードル）



1. 電源ケーブル端子
2. 充電端子（スロット内）

関連トピック

[各部の名前（本体）](#)

[ストラップを取り付ける](#)

付属品を確かめる

- ACアダプター
- 電源コード
- ストラップ
- クイックスタートガイド
- 重要なお知らせ（安全のために）

タブレットデバイスについてのご注意

タブレットデバイス

- カードスロットのカバーはしっかり閉めてください。
- 本体の汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布または洗剤で軽くしめらせた柔らかい布で拭いてください。タッチパネルの汚れを落とすときは、洗剤は使用しないでください。研磨剤やクレンザー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- タブレットデバイスが雨や湿気に当たったときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。オープンやドライヤーで乾かさないでください。

内蔵カメラ

- 内蔵カメラのレンズ前面のプレートのほこりは、ブローブラシか、柔らかい刷毛でとります。汚れがひどいときは、レンズクリーニングクロスなどで拭き取ってください。傷がつきやすいので、強くこすらないでください。

関連トピック

[手で持って使うときのご注意](#)

サポートページやお問い合わせ先について

お使いのタブレットデバイスのさらに詳しい情報については、次のサイトにアクセスしてください。

タブレットデバイスのサポートページ

<http://www.sony.jp/support/tablet/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル **0120-333-020**

携帯電話・PHSからは **050-3754-9577**

番号へ接続後、最初のガイダンスが流れているときに
「510」＋「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつながります。

FAX：0120-333-389（または 0466-31-2595）

修理相談窓口

フリーダイヤル **0120-222-330**

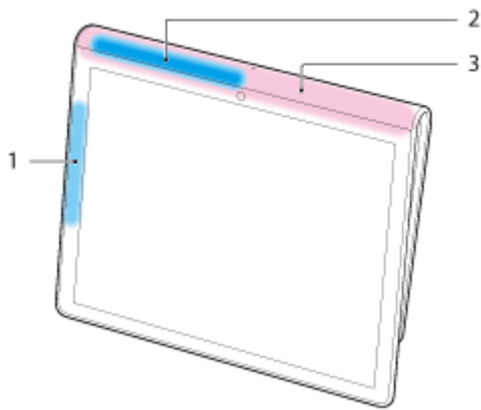
携帯電話・PHSからは **050-3754-9599**

番号へ接続後、最初のガイダンスが流れているときに
「510」＋「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつながります。

FAX：0120-333-389（または 0466-31-2595）

手で持って使うときのご注意

- タブレットデバイスを横にして使うときは、前面カメラが上に来るように持ってください。
- タブレットデバイスを縦にして使うときは、前面カメラが左に来るように持ってください。照度センサーを手で覆わないようにしてください。
- アプリによっては、画面の回転に対応していない場合があります。
- Wi-FiやBluetooth(R)、GPS、無線WANなどの機能を使うときは、次の図のそれぞれのアンテナを手で覆わないようにしてください。



1. Wi-Fi/Bluetooth
2. GPS
3. 無線WAN

関連トピック

[タブレットデバイスについてのご注意](#)

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、タブレットデバイスの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

リセットする

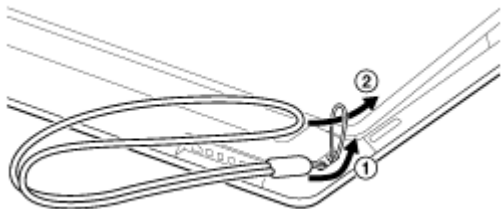
タブレットデバイスの動作が不安定になり、電源ボタンを約10秒間押し続けても強制的に電源を切ることができない場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタン（穴）を押すと、電源を切ることができます。

ご注意

- リセットボタン（穴）を押しても、設定は初期化されません。
- リセットボタン（穴）を押して電源を切ると、操作途中のデータや設定は保存されない場合があります。

ストラップを取り付ける

ストラップは、図のようにしてタブレットデバイスに取り付けてください。



ご注意

- ストラップを取り付けたままクレードルに設置する場合は、ストラップが端子部分に挟み込まれないようにしてください。
- ストラップを持ってタブレットデバイスを振り回すなど、過度な力を加えないでください。タブレットデバイスの故障の原因となったり、周囲の人やものを傷つける場合があります。

関連トピック

[各部の名前（本体）](#)

サンプルコンテンツについて




本機は、音楽、ビデオ、写真、書籍の試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

バッテリーの消費を抑えながら使う

タブレットデバイスを以下のようにして使うと、バッテリーの消費を抑えることができます。

画面の輝度を下げる（ Apps -  設定 -  画面 - [画面の明るさ] をタップする）

USB機器を取り外す

画面オフのタイムアウトまでの時間を短い時間に設定する（ Apps -  設定 -  画面 - [タイムアウト] をタップする）

タブレットデバイスを使わないときは、電源ボタンを短く押して画面をオフにする

タブレットデバイスを長期間使わないときは、電源を切る [【詳細】](#)

Wi-FiやBluetooth(R)、GPS、無線WAN機能を使用しないときは、それぞれの機能をオフにする

関連トピック

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[画面をオン／オフする](#)

[ACアダプターについてのご注意](#)

[バッテリーを充電する](#)

[バッテリーについてのご注意](#)

通話アプリを使うときのご注意

- インターネット電話やボイスチャットなどの通話アプリを以下の環境で使用する場合、通話の相手とは交互にお話してください。同時に話すことはできません。
 - マイク機能のないヘッドフォンをヘッドフォン端子につないでいるとき
 - ヘッドフォン端子に何もつないでいないとき
 - ヘッドフォン端子にヘッドセットをつないでいる場合は、通話の相手と同時に話しかけられます。
- 3G通信でインターネット電話やボイスチャットを使用する場合、通話ができないことがあります。Wi-Fi通信で请使用してください。

地磁気センサーに関するご注意

周辺環境の影響により、方位計測が正しく行えない場合があります。

内蔵カメラを使う

タブレットデバイスの内蔵カメラを使って、写真やビデオを撮影できます。 [【詳細】](#)

関連トピック

[内蔵カメラについてのご注意](#)

[カメラ](#)

内蔵カメラについてのご注意

- レンズにさわらないでください。レンズが汚れたり傷ついたりすると、画質に影響する場合があります。
- タブレットデバイスに電源が入っているかどうかにかかわらず、レンズに直射日光を当てないでください。カメラが故障するおそれがあります。

関連トピック

[内蔵カメラを使う](#)

[カメラ](#)

本格ゲームを楽しむ

PlayStation(TM)Certifiedデバイスとして、高いゲームプレイクオリティを維持した初代プレイステーションの名作タイトル等を楽しめます。PlayStationのゲームソフトは、PlayStation(R)Storeで購入できます。

また、Androidマーケットからも世界中の他社のゲームタイトルをダウンロードすることができます。タブレットデバイスならではの大きな画面ゲームを楽しむことができます。

関連トピック

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

ビデオを楽しむ

Video Unlimited

ハリウッドのメジャースタジオのヒット作をはじめ、話題のテレビ番組など、さまざまな作品をハイクオリティな映像でお楽しみいただけます*1。

コンテンツごとにレンタル・購入を選ぶことができるため*2、延滞料や月々の会費を気にする必要がなくコンテンツをご購入いただけます。また、レンタル・購入いただいたコンテンツは、インターネット経由*3で直接タブレットデバイスにダウンロードされるため、好きな作品をお好きなときにご覧いただくことができます。

Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkでご利用いただけるビデオサービスです。

*1 国や地域によってはテレビ番組などが提供されないこともあります。

*2 コンテンツによっては、レンタルのみまたは購入のみ、の場合もあります。

*3 コンテンツのダウンロードにはWi-Fiでのインターネット接続が必要となります。

サポート情報

<http://www.sonyentertainmentnetwork.com/support>

関連トピック

[Video Unlimited](#)

[ビデオプレーヤー](#)

[対応フォーマットについて](#)

書籍を楽しむ



Reader

タブレットデバイスで、お気に入りの電子書籍を持ち運びできます。ブックマークやハイライトを付けたり、字の大きさを調節したり、いつでもどこでも読書するのに最適です。ブックマークやハイライトなどは、対応する他の機器と同期することもできます。電子書籍はオンラインのReader(TM) Storeで簡単にご購入いただけます。

ご注意

- 国や地域によっては、Reader(TM) Storeをご利用いただけません。

関連トピック

[Reader](#)

ソニーのおすすめアプリを見る



Select App

タブレットデバイスで使える便利で楽しいアプリを分かりやすくご紹介いたします。色々なアプリを簡単に探して手に入れることができます。



関連トピック

[Select App](#)

自分好みのアプリを探す

マーケット

Googleが提供するAndroidマーケットから、便利なツールやゲームなどのアプリをタブレットデバイスにダウンロードして利用できます。

ホーム画面右上の  Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで  マーケット] をタップします。

Androidマーケットは、コンピューターから利用することもできます。

<http://market.android.com>

このサイトでは、Androidマーケットを表示したり、Androidマーケットからダウンロードしてインストールしたアプリを管理したりできます。

他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ

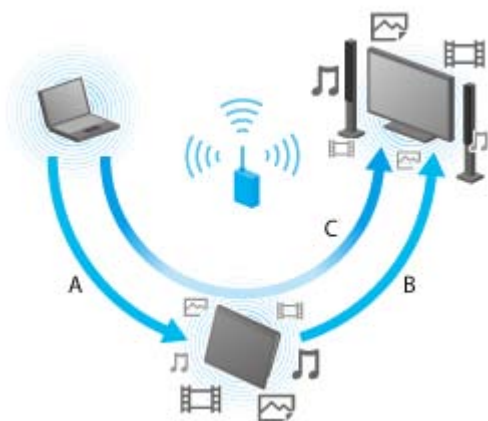


DLNA

タブレットデバイスをホームネットワークに接続すると、同じホームネットワーク内にある他の機器と次のように連携させて、ビデオや音楽、写真をお楽しみいただけます。

ご注意

- 再生機器側で再生できるフォーマットについては、それぞれの再生機器の取扱説明書をご覧ください。



A: 別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する

コンピューターやオーディオ機器などのサーバーに保存しているコンテンツを、タブレットデバイスで再生できます。

B: 別の機器（再生機器）に送って再生する（Throw再生）

タブレットデバイスに保存しているコンテンツを、テレビなど別の機器で再生できます。

C: コンテンツを別の機器（サーバー）から別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する

コンピューターやオーディオ機器などのサーバーに保存しているコンテンツを、タブレットデバイスを使ってテレビなど別の機器に送って再生できます。

関連トピック

[ホームネットワークにつないでできること](#)

[DLNAとは](#)

[ホームネットワークを使う準備をする](#)

[別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する](#)

[コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する](#)

タブレットで多くのAV機器を操作する



リモコン

タブレットデバイスに搭載された赤外線リモコン機能を使って、家庭内のAV機器をコントロールできます。また、かんたん機能や学習機能を使って、複数のリモコンコードを登録することで、リビングなどの多数のリモコンを、このタブレットデバイス1つにまとめることができます。音量やチャンネル変更などのよく使う操作は、直感的なジェスチャー機能でもコントロールすることができます。



MediaRemote

MediaRemote はソニーのBRAVIAやブルーレイディスクプレーヤーなどで使える、Wi-Fiを使ったリモコンアプリです。単なるリモート操作にとどまらず、キーボード入力やコンテンツの情報表示など、多彩な機能を備え、ソニー機器をより便利に楽しくお使いいただけます。

関連トピック

[リモコン](#)

[MediaRemote](#)

ソーシャルネットワークで感動を共有する



ソーシャルフィードリーダー

ソーシャルフィードリーダーでは、TwitterやFacebookなどの複数のサービスをひとつのアプリで管理しながら閲覧できます。

ポストや返信、「いいね！」やリツイートなどの日常的な操作を共通の操作性で行えます。また、ビデオ・写真の閲覧に適した画面表示ができ、これまで以上に楽しく快適にコミュニケーションできます。

関連トピック

[ソーシャルフィードリーダーについて](#)

[TwitterやFacebookのアカウントを登録する](#)

[表示するポスト（記事）を切り替える](#)

[ポスト（記事）を読み書きする](#)

[ポスト（記事）や友達を検索する](#)

ホーム画面について

ホーム画面には、アプリのショートカットやステータスバー、ウィジェットなどが表示されます。5ページある画面を左右にフリックしてスクロールできます。






A：クイックサーチボックス／クイックランチャー

- クイックサーチボックス
タップして簡単にGoogle検索ができます。【詳細】
- クイックランチャー
アイコンをタップしてアプリケーションを起動できます。ホーム画面のどのページにも表示されるので、よく使うアプリを登録しておくとう便利です。

ヒント

- アイコンを押し続けてクイックランチャー内の配置を変えたり、クイックランチャーにアイコンを出し入れることができます。

B：Favorites／アプリケーションランチャー／ホーム画面のカスタマイズ

-  Favorites
タップすると、Favoritesが起動します。【詳細】
-  Apps
タップすると、アプリケーションランチャーが起動します。【詳細】
- 
タップして、ホーム画面をカスタマイズできます。【詳細】




C：ウィジェット

ウィジェットが配置されます。【詳細】

D：デジタル時計

タップすると、通知パネルが表示されます。【詳細】

E：基本的な操作ボタン

-  (Back)：タップすると、前の画面に戻ります。
-  (Home)：タップすると、ホーム画面を表示します。
-  (Recent Apps)：タップすると、最近使用したアプリを表示します【詳細】。

関連トピック

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバレッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)



[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)

ホーム画面をカスタマイズする

ホーム画面にアイコンを追加して、アプリを簡単に起動できます。

ホーム画面をカスタマイズする

1. ホーム画面で、画面右上の  をタップする。
ホーム画面をカスタマイズするための画面が表示されます。
2. カスタマイズしたい項目を選ぶ。
[アプリのショートカット]、[ウィジェット]、[壁紙]、[その他] のタブから、ホーム画面に追加したい項目を選び、アイコンを表示させてください。
3. 追加したいページの  をタップする。
4. 追加したいアイコンをタップする。
選んだページにアイコンが追加されます。

ヒント

- 同じページに複数のアイコンを追加するときは、手順4を繰り返します。
- 手順3で、追加したいページにアイコンを直接ドラッグアンドドロップして、アイコンやウィジェットを追加することもできます。
- アプリケーションランチャーで、アプリのアイコンを押し続けて [+ホーム画面に追加] にドラッグアンドドロップしても、ホーム画面にアイコンを追加できます。

アイコンを削除するには

ホーム画面でアイコンを押し続けて、 (削除) にドラッグアンドドロップします。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[Favorites \(フェイバリッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)


[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)

Favorites（フェイバレッツ）




Favoritesには、よく視聴するウェブページ、ビデオ、写真、音楽、本、ゲームなどが自由に設定できます。設定された項目のコンテンツが一覧できるので、何度もアプリケーションを起動しなおすことなしに、ワンタップでコンテンツが視聴できます。

1. ホーム画面で [ Favorites] をタップする。
Favoritesが起動します。
2. 画面右側の自分のお気に入りの項目をタップする。
項目が管理するコンテンツの詳細情報が画面左側に表示されます。
3. 視聴したいコンテンツをタップする。
対応するアプリが起動して再生が始まります。

ヒント

- 手順2でタップした項目をもう1回タップして、再生を始めることもできます。

表示される項目をカスタマイズする

1. Favoritesで、画面右上の  をタップする。
2. 次の操作でカスタマイズする。
 - 項目を追加する：
追加したい項目を画面左側のリストから選択し、タップする。
 - 表示項目を削除する：
画面右側のサムネイル上の  をタップする。または、画面左側のリストから、削除したい項目を選んでタップする。
 - 表示位置を移動する：
画面右側のサムネイルをドラッグアンドドロップする。
3. カスタマイズが終わったら、画面右上の  をタップする。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)



[最近使ったアプリを表示する](#)

ウィジェットについて

ウィジェットは、ホーム画面に配置できるミニアプリです。

ウィジェットが付属しているアプリでは、ウィジェットをホーム画面に配置すると、ホーム画面からアプリを簡単に操作できます。

ホーム画面にウィジェットを追加する

1. ホーム画面で、画面右上の  をタップする。
ホーム画面をカスタマイズするための画面が表示されます。
2. ウィジェットを追加したいページの  をタップする。
3. [ウィジェット] タブ - (追加するウィジェット) を順にタップする。
選んだページにウィジェットが追加されます。

ヒント

- 同じページに複数のウィジェットを追加するときは、手順3を繰り返します。
- 手順2で、追加したいページにウィジェットを直接ドラッグアンドドロップして、ウィジェットを追加することもできます。

ウィジェットを削除するには

ホーム画面でウィジェットを押し続けて、 (削除) にドラッグアンドドロップします。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバレッツ\)](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)


アプリケーションランチャーについて

アプリケーションランチャーには、利用できるすべてのアプリのアイコンが表示され、アイコンをタップして起動できます。画面を上下にフリックしてスクロールできます。アイコンの並び順を変えることもできます。

1. ホーム画面で  Apps] をタップする。
アプリケーションランチャーが起動します。

アプリケーションランチャーをカスタマイズする



アプリをアンインストールするには

1. アンインストールしたいアプリのアイコンを押し続ける。
2.  アンインストール] に、アイコンをドラッグアンドドロップする。


アイコンを並べ替えるには

1. 並べ替えの方法を選んで、画面右上のアイコンをタップする。
[A to Z] : 名前の順
[新しい順] : 更新日の順
[カスタム] : お好みにカスタマイズした順

アイコンの並び順をカスタマイズするには

1. 画面右上の [カスタム] -  をタップする。
2. アイコンをドラッグアンドドロップして並べ替える。
3. 並べ替えが終わったら、画面右上の  をタップする。

ヒント

- アイコンを見やすく整理するために、区切り線を入れることもできます。手順2で、画面右上の  区切り] をドラッグアンドドロップします。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバレッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)

通知パネルについて

画面右下のデジタル時計をタップすると、通知パネルが表示されます。通知パネルのアイコンやパネルそのものをタップして、タブレットデバイスの状態やメッセージを確認できます。

また、通知パネルを表示した状態でデジタル時計をタップすると、操作パネルが表示され、次の操作ができます。

- 機内モード：機内モードのオン／オフ
- Wi-Fi：Wi-Fi設定画面の起動
- 自動回転画面：画面の自動回転をロック
- 輝度調整：画面の輝度の調整
- 通知：通知のオン／オフ
- 設定：設定画面の表示

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites（フェイバレッツ）](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[画面の向きを変える](#)

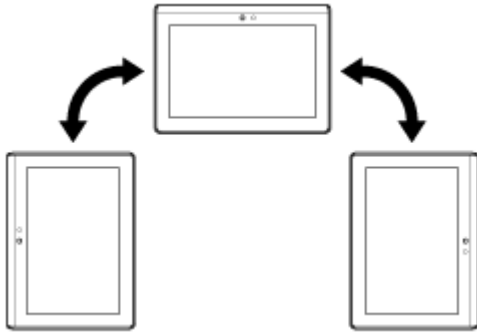
[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)

画面の向きを変える

タブレットデバイスを次の方向に回すと、画面も合わせて回転します。



ご注意

- アプリによっては、タブレットデバイスの向きに関係なく、画面が回転する場合があります。
- アプリによっては、画面の回転に対応していない場合があります。

画面が回転しないようにする

1. [Apps] - [設定] - [画面] - [画面の自動回転] の順にタップして、チェックマークを外す。

回転するよう戻すには

もう一度タップして、チェックマークを付けます。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバリッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[クイックサーチ](#)


[画面をロックする](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)


クイックサーチ

ホーム画面では、クイックサーチボックスが画面左上に表示されます。
クイックサーチボックスを使って、テキストや音声で簡単に検索できます。

テキスト検索する

クイックサーチボックスをタップしてキーワードを入力し、をタップする。

音声検索する

をタップし、指示にしたがってキーワードを発音する。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites（フェイバレッツ）](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[画面をロックする](#)




[最近使ったアプリを表示する](#)

画面をロックする

誤って画面に触れて操作してしまうことがないように、画面をロックできます。

画面をロックする設定にしておくと、画面がオフになったときに自動的にロックされます。ロックの解除方法を選ぶこともできます。

画面ロックを設定する

1.  Apps] -  設定] -  現所在地情報とセキュリティ] - [画面ロックの設定] をタップする。
2. 設定を選んでタップする。
3. 画面の指示にしたがって設定する。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバレッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)

[最近使ったアプリを表示する](#)

最近使ったアプリを表示する

画面左下の  (Recent Apps) をタップすると、最近使ったアプリが順に表示されます。

関連トピック

[ホーム画面について](#)

[ホーム画面をカスタマイズする](#)

[Favorites \(フェイバレッツ\)](#)

[ウィジェットについて](#)

[アプリケーションランチャーについて](#)

[通知パネルについて](#)

[画面の向きを変える](#)

[クイックサーチ](#)

[画面をロックする](#)

テキストを入力する

テキスト入力が必要なときにテキスト入力エリアをタップすると、オンスクリーンキーボード（[【詳細】](#)）が表示されます。

関連トピック

[オンスクリーンキーボードを使う](#)

[テキストをコピーする](#)




オンスクリーンキーボードを使う

オンスクリーンキーボードでは、左側の [Tab] キーの下にある2つのキーをそれぞれタップして、キーボードを切り換えられます。

ヒント

- これらのキーのキートップには、現在のキーボードの状態を表すバーが表示されています。キーをタップすると表示が切り替わります。
- テンキーを表示させることもできます。 [ Apps] - [ 設定] - [ 言語と入力] - [入力方法の設定] を順にタップし、[標準キーボード] で [設定] - [数字キー] をタップしてチェックマークを付けます。

入力する言語を設定するには

[ Apps] - [ 設定] - [ 言語と入力] - [入力方法の設定] を順にタップし、[標準キーボード] で [設定] - [入力言語] をタップして、入力したい言語にチェックマークを付けます。

入力する言語を切り換えるには

複数の言語を入力する設定にしているときは、キーボード最下段左側にある言語切り替えキーをタップして、入力する言語を切り換えます。

入力方法を切り換えるには

キーボード左上のボタンをタップします。

直接：入力した文字を、そのままかな漢字変換した候補を表示するモードです。

予測：入力した文字をもとに、予測候補を表示するモードです。

オンスクリーンキーボードを非表示にするには

画面左下の  をタップします。

ご注意

- オンスクリーンキーボードでは、カナ入力はできません。



関連トピック

[テキストを入力する](#)

[テキストをコピーする](#)

テキストをコピーする

テキストをコピーする／切り取る

1. テキストを押し続けて選択する。
選択範囲が反転して表示されます。
2. [ コピー] または [ 切り取り] をタップする。

ご注意

- 入力中のテキストを、コピーしたり切り取ったりすることはできません。

ヒント

- 手順1で、表示されるカーソルをドラッグアンドドロップして選択範囲を変更することもできます。

テキストを貼り付ける

1. 貼り付ける位置を押し続けて、 [ 貼り付け] をタップする。

ヒント

- 手順1で、表示されるカーソルをドラッグアンドドロップして、貼り付ける位置を変更することもできます。

関連トピック

[テキストを入力する](#)

[オンスクリーンキーボードを使う](#)

Googleアカウントとは

Googleアカウントは、Gmailやカレンダー、AndroidマーケットなどのGoogleのサービスを利用するためのアカウントです。無料でお使いいただけます。

Googleアカウントを使うと、タブレットデバイスのGmailやカレンダー、連絡先などのアプリとGoogleサービスとを同期して活用できます。

お持ちのGoogleアカウントを利用する

すでにコンピューターやスマートフォンでお使いのGoogleアカウントをご利用いただけます。

Googleサービスのアプリなどで表示されるログイン画面でお持ちのアカウント名、パスワードを入力してください。




ご注意

- Googleアカウントの新規取得、ログインの操作の際には、必ずインターネット接続されていることをご確認ください。

タブレットデバイスで新規にGoogleアカウントを取得する

Googleアカウントは、タブレットデバイスを最初に使うときや、Googleサービスアプリを最初に起動するときに取得できます。

ヒント



- すでにコンピューターなどで作成したGoogleアカウントをお持ちの場合は、新たに取得する必要はありません。
-  Apps] - [ 設定] - [ アカウントと同期] - 右上の [+アカウントを追加] - [Googleアカウント] を順にタップしてGoogleアカウントを取得することもできます。
- Googleのサイト (<https://www.google.com/accounts/>) に直接アクセスしてGoogleアカウントを取得することもできます。

関連トピック









[お使いになる前に](#)

設定を変更する

設定メニューでは、タブレットデバイスをお使いいただくためのさまざまな設定ができます。

1.  Apps] - [ 設定] - (設定を変更したい項目) をタップする。
2. 変更したい項目を順にタップして、設定を変更する。

設定メニューには、次のような項目があります。

-  無線とネットワーク
-  音
-  画面
-  現在地情報とセキュリティ
-  アプリケーション
-  アカウントと同期
-  バックアップと復元
-  ストレージ
-  言語と入力
-  ユーザー補助
-  日付と時刻
-  タブレット情報

お使いになる前に

タブレットデバイスを最初に使うときに、タブレットデバイスをネットワークに接続して、Googleアカウントにログインできます。

ヒント

- 後からネットワークに接続したり、Googleアカウントにログインすることもできます。
 1. 電源を入れたらお使いになる言語を選ぶ。
 2. タブレットデバイスをWi-Fi [【詳細】](#) または3Gに接続する。
 3. 画面の指示にしたがって、Googleアカウントにログインする。

関連トピック

[Googleアカウントとは](#)

アプリ一覧

お買い上げ時には、次のアプリがインストールされています。アイコンをタップしてアプリを起動できます。

ヒント

- アプリを起動中、画面右上にが表示される場合は、タップしてオプションメニューを表示できます。



カレンダー

予定の管理、Googleカレンダーとの同期 [【詳細】](#)



ブラウザ

インターネットのウェブサイトの閲覧 [【詳細】](#)



カメラ

写真撮影、ムービー録画 [【詳細】](#)



連絡先

友人や同僚の連絡先を管理 [【詳細】](#)



時計

現在時刻の表示 [【詳細】](#)



メール

コンピューター用電子メールの送受信 [【詳細】](#)



ビデオプレーヤー

動画ファイルの再生 [【詳細】](#)



ミュージックプレーヤー

音楽ファイルの再生 [【詳細】](#)

ギャラリー

写真の閲覧、スライドショー [【詳細】](#)

ファイル転送

SDメモリーカードと内部ストレージの間でファイルを転送 [【詳細】](#)

リモコン

タブレットデバイスを赤外線リモコンとして利用 [【詳細】](#)

DLNA

ホームネットワーク上の動画や音楽、写真などを別の機器とやりとりして再生 [【詳細】](#)

ソーシャルフィードリーダー

ソーシャルネットワーキングサービス（TwitterやFacebookなど）へのアクセス [【詳細】](#)

Wi-Fiチェッカー

Wi-Fi接続状況の確認 [【詳細】](#)

Reader

電子書籍コンテンツの購入、閲覧 [【詳細】](#)

ヘルプガイド

この取扱説明を表示（ネットワーク接続使用）

Select App

ソニーおすすめのアプリ紹介サイトへのアクセス [【詳細】](#)

Video Unlimited

ソニーのプレミアムビデオ配信サービスへのアクセス [【詳細】](#)

Personal Space

家族や友人間でのプライベートな写真・動画共有サービス [【詳細】](#)



PlayStation(R)Storeでゲームタイトルを購入・ダウンロードできます。 [【詳細】](#)



みんなのGOLF(R)2

初代プレイステーションの名作ゲーム（PlayStation(R)3のコントローラ対応）



Pinball Heroes

ピンボールゲーム（PlayStation(R)3のコントローラ対応）



MediaRemote

ソニー製のMediaRemote対応機器の操作（WiFiを使用） [【詳細】](#)



設定

お使いのタブレットデバイスに関するさまざまな設定 [【詳細】](#)



メッセージ

他の端末へテキストメッセージを送受信



音楽

音楽の再生



計算機

基本的な計算 [【詳細】](#)



Gmail

Gmail の送受信



Google検索

Google検索 [【詳細】](#)



マップ

現在地の確認、目的地の検索、ルート検索（Googleマップ）

プレイス

お店や場所に関する情報をまとめたサービス

ナビ

音声ガイダンス機能付きのインターネット接続型 GPS ナビゲーション システム

Latitude

地図上で友人の現在地を見る

トーク

チャットや通話、テレビ電話（Googleトーク）

マーケット

新しいアプリのダウンロードや購入

音声検索

音声を使ったGoogle検索 [【詳細】](#)

YouTube

動画投稿サービスYouTubeの使用

ダウンロード

インターネットコンテンツのダウンロードを表示・管理できるダウンロードマネージャ

Foursquare

友人／知人と訪れたお店や場所を共有したり、お得な情報などを得ることができます。 [【詳細】](#)

chumby for Sony Tablet S

ニュースや天気など1500以上のアプリが楽しめるデジタルガジェットアプリです。 [【詳細】](#)

Ustream

内蔵カメラを使ってリアルタイムに動画を配信したり、視聴者とコミュニケーションができます。 [【詳細】](#)



世界最大のブックストアアプリです。世界のトップ雑誌を電子雑誌形式で楽しめます。【[詳細](#)】



メモや写真、音声などをクラウド上に保存し、コンピューターや携帯電話などからいつでも閲覧もできます。【[詳細](#)】



ゲームロフトのオンラインストアからお持ちのタブレットデバイスにハイクオリティなHD対応ゲームをダウンロードしよう。【[詳細](#)】




お出かけに必須のベストセラー、経路探索のパイオニア「駅すばあと」。より早く安い経路をスピード探索。【[詳細](#)】


メール

コンピューターなどで使われている形式のEメールを、作成して送受信できます。複数のメールアカウントが登録できます。作成には連絡先アプリのアドレスも使えます。受信したEメールの検索・並べ替えなどもできます。Microsoft Exchange Serverをお使いの場合は、Microsoft Exchange Serverに接続してメールの送受信ができます。

ご注意

- Microsoft Exchange Serverへの接続設定については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。
1.  をタップして、メールアプリを起動する。
アカウント設定前：アカウントを設定する画面が表示されます。
アカウント設定後：メール一覧画面が表示され、タップしてメールを表示できます。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。


メールアカウントを設定する

1. メールアプリを起動する。
アカウントを設定する画面が表示されます。
2. メールアドレスとパスワードを入力し、[次へ] をタップする。
3. 画面の指示にしたがってメールアカウントを設定する。
設定が終わるとメール一覧画面が表示されます。

設定を変更するには

メール一覧画面のオプションメニューで [アカウントの設定] - (変更するメールアカウント) - (変更する項目) を順にタップして、設定を変更します。


メールアカウントを追加するには

メール一覧画面のオプションメニューで [アカウントの設定] -  アカウントを追加] を順にタップして、手順3に進みます。

メールアカウントを削除するには



メール一覧画面のオプションメニューで [アカウントの設定] - (削除するメールアカウント) - [アカウントの削除] を順にタップします。

メールを作成する／送信する


1. メール一覧画面で、画面右上の  をタップする。
メールの作成画面が表示されます。
2. [宛先] に送信相手のメールアドレスを入力する。

3. [件名] に件名を入力する。
4. [メッセージを作成] にメッセージを入力する。
5. [送信] をタップする。
作成したメールが送信されます。

ヒント

- 手順2で  をタップすると、連絡先のアドレスを宛先にできます。
- 手順3で  をタップすると、ファイルを添付できます。
- 作成途中で [下書きを保存] をタップすると、下書きを保存できます。



メールを受信する

1. メール一覧画面で、画面右上の  をタップする。
新着メールがある場合は受信トレイに表示され、タップして内容を確認できます。


ヒント

- メール一覧画面のオプションメニューの [アカウントの設定] で、1フォルダーあたりの受信件数をアカウントごとに設定できます。


メールに返信するには

返信するメールを表示し、 (返信) または  (全員に返信) をタップして返信メッセージを作成して [送信] をタップします。

メールを転送するには

転送するメールを表示し、 (転送) をタップして転送メッセージを作成して、[送信] をタップします。



メールを削除する

1. メール一覧画面で、削除するメールをタップする。
選んだメールが表示されます。
2. 画面右上の  - [OK] をタップする。
メールが削除されます。

メールを並べ替える

1. メール一覧画面のオプションメニューで [並べ替えボタンを表示] をタップする。
並べ替えボタンが表示されます。
2. 表示されたボタンのうち、並べ替えのキーとしたいものをタップする。
選んだキーでメールが並べ替えられます。

メールを検索する

1. メール一覧画面のオプションメニューで [検索ボックスを開く] をタップする。
検索ボックスが表示されます。
2.  をタップして検索対象を選び、キーワードを入力して  をタップする。

ヒント

- [本体の検索結果] をタップするとタブレットデバイスに保存されているメール中の検索結果が表示されません。
- [サーバーの検索結果] が表示されているときには、サーバーに保存されているメール中の検索結果が表示されます。

複数のメールを選択して操作する

複数のメールを選択すると、メールをフォルダーへ移動したり一括して削除するときに便利です。


1. メール一覧画面またはメールの表示画面で、選択するメールのチェックボックスをタップして、チェックマークを付ける。
チェックマークを付けたメールが選択されます。
2. メールを選択が済んだら、フォルダーへの移動や削除など目的の操作をする。

ブラウザー

インターネットのお好みのウェブサイトを開覧できます。タブを使用して複数のウェブサイトを表示／切り替えできます。

1.  をタップして、ブラウザーアプリを起動する。

ヒント

- ・ アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- ・ ウェブサイトによっては、ブラウザーが対応していない画像・動画形式やプラグインにより正しく表示されない場合があります。



ウェブサイトを開覧する

1. ブラウザーのアドレスバーをタップする。
オンスクリーンキーボードが表示されます。
2. 閲覧したいウェブサイトのアドレス（URL）を入力し、ENTERキーをタップする。

ご注意

- ・ コンテンツが正常に表示されないときは、オプションメニューの [設定] - [高度な設定] で、[クイックビューを有効にする] をタップしてチェックマークを消してください。

ヒント

- ・ 手順2で、アドレス（URL）の代わりにキーワードやフレーズを入力すると、インターネット検索ができます。
- ・ 画面上部のアドレスバーが表示されていない場合は、タブをタップして表示させてください。
- ・ タブを追加する場合は、タブの右端にある  をタップしてください。
- ・ タブを消す場合は、タブ内の右端にある  をタップしてください。

閲覧履歴を確認／消去するには

過去に閲覧したウェブサイトの履歴を確認するには、 をタップしたあと、画面左上の [履歴] をタップします。

履歴を消去するときは、さらに  - [履歴消去] をタップします。

有害なウェブサイトをブロックするには (i-フィルター for Consumer Electronics)

有害なウェブサイトや、お子様に見せたくないウェブサイトを表示できないようにすることもできます。オプションメニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] をタップして表示される [フィルター] の項目で設定します。

「i-フィルター for Consumer Electronics」について

「i-フィルター for Consumer Electronics」は、インターネットを利用される際に、閲覧にふさわしくないサイトを表示させない有害サイトフィルタリングサービスです。

ご利用料金は、月額315円（税込）です。

ご利用機器ごとにライセンスの購入が必要です。

サポート情報：

<https://sec2.daj.co.jp/cs/support/other/ifce/form/>

ブックマークを使う

ブックマーク機能を使って、よく訪問するウェブサイトのアドレス（URL）を記録しておくことで、以降すばやくアクセスできます。また、アドレス（URL）のショートカットをホーム画面に作成することもできます。

アドレス（URL）をブックマークに追加するには

アドレスバー右の★をタップして詳細情報を確認し、[OK] をタップします。

アドレス（URL）のショートカットをホーム画面に作成するには


アドレスバー右の★をタップし、追加先として [🏠 ホーム画面] を選んで [OK] をタップします。

ブックマークを使ってウェブサイトへアクセスするには


ブックマークに登録済みのウェブサイトへアクセスするには、🔖をタップし登録済みブックマーク一覧を呼び出します。一覧の中から好きなウェブサイトをタップしてください。

カメラ






内蔵されている前面カメラと背面カメラで写真やビデオを撮影できます。撮影時に画像サイズなどの各種設定ができます。また写真には位置情報を付加することもできます。

1.  をタップして、カメラアプリを起動する。




ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- 写真に位置情報を付加するためには、GPSが有効になっているか、ネットワークに接続されている必要があります。
- 撮影した写真やビデオは、ギャラリーアプリからも閲覧することができます。


静止画（写真）／動画（ビデオ）を撮影する

1. カメラアプリを起動する。
画面左上の  または  をタップして、写真とビデオを切り替えられます。
2. カメラを被写体に向け  または  をタップする。
写真の場合：静止画が撮影されます。
ビデオの場合：動画の撮影が始まります。  をタップすると撮影が終わります。

ヒント

- 背面カメラにはオートフォーカス機能が搭載されています。  をタップしたあと、ピントが合ってから写真が撮影されます。
- 画面右上の  または  をタップして、前面カメラと背面カメラを切り替えられます。

終了する

画面左下のステータスバーに表示される  をタップします。ステータスバーが表示されていないときは、画面左下を一度タップします。

ご注意

- 著作権・肖像権について
お客様がタブレットデバイスで撮影または録音した画像は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分ご注意ください。なお実演や興業、展示物などのなかには、個人で楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権法の規定による範囲内で使用する以外にご利用になれませんのでご注意ください。


関連トピック

[内蔵カメラを使う](#)


[内蔵カメラについてのご注意](#)

計算機

タブレットデバイスを計算機としてお使いいただけます。加減乗除の四則演算のほかに、三角関数や指数関数、対数などの計算もできます。

1.  をタップして、計算機アプリを起動する。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の [ Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

カレンダー

タブレットデバイスを使って、スケジュールを管理できます。また、Googleアカウントを登録することでGoogleカレンダーとスケジュールデータの同期を行うことができ、より便利にお使いいただけます。Microsoft Exchange Serverをお使いの場合は、Microsoft Exchange Serverに接続してスケジュール管理もできます。

ご注意

- Microsoft Exchange Serverへの接続設定については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。

1.  をタップしてカレンダーアプリを起動する。

カレンダー画面が表示されます。

画面右上のアイコンをタップして次の操作ができます。

 : 予定を追加する

 : 表示する日付を設定する

 : 予定を検索する

 : カレンダーアプリの詳細設定をする


[ 今日] : 今日の日付に移動する

[月] : 月別に表示する


[週] : 週別に表示する

[日] : 一日の予定を表示する

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の [ Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- 予定表やミニカレンダーを上下左右にフリックすると、見たい予定の月や日時を移動できます。


予定を追加する

1. 予定を追加したい日時を押し続ける。
2. 開始日時と詳細を入力して、画面右上の [ 完了] をタップする。

ヒント

- 予定の日時が近づいたら通知するよう設定しておくこともできます。



予定を変更する

1. 変更したい予定をタップする。
2. [詳細] をタップする。
3. 画面右上の [ 編集] をタップして変更する項目を入力し、画面右上の [ 完了] をタップする。

予定を削除する

1. 削除したい予定をタップする。
2. [削除] - [OK] をタップする。

ご注意

- Googleカレンダーでスケジュールを共有する場合、意図しないユーザーにスケジュールが公開されないよう、共有する相手は十分に注意して設定してください。
- Googleカレンダーとの同期が自動で行われない場合は、 [設定] -  [アカウントと同期] で、[自動同期] が有効になっているか確認してください。
- Googleカレンダーとの自動同期を有効にしていると、コンピューターなど別の機器でスケジュールを変更したときにタブレットデバイスが自動で通信を行うため、意図しない通信料が発生することがあります。

連絡先

よく利用する相手の連絡先として名前や電話番号、住所などを登録できます。また、Googleアカウントを登録すると、Gmailの連絡先と同期して便利にお使いいただけます。


Microsoft Exchange Serverをお使いの場合は、Microsoft Exchange Serverに接続して連絡先の閲覧や管理ができます。

ご注意



- Microsoft Exchange Serverへの接続設定については、ネットワーク管理者などにお問い合わせください。

1.  をタップして、連絡先アプリを起動する。


ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

連絡先を登録する

1. 連絡先アプリを起動する。
2.  [新規] をタップする。
3. 登録する内容を入力し、 [完了] をタップする。
入力した連絡先が登録されます。

ヒント

- タブレットデバイスで複数のアカウントをお使いの場合は、手順2で  [新規] - (連絡先を登録するアカウント) をタップしてから手順3に進みます。

連絡先を編集するには


編集する連絡先をタップして表示し、画面右上の  をタップします。

連絡先を削除するには

削除する連絡先をタップして表示し、オプションメニューで [連絡先を削除] をタップします。

連絡先を統合する

メールアドレスを複数持っている場合など同一人物が別々の連絡先に登録されてしまったときに、2つの連絡先を統合できます。

1. 連絡先アプリを起動する。
2. 一方の連絡先をタップして表示し、画面右上の  をタップする。
3. オプションメニューで [統合] をタップする。
4. 統合する連絡先をタップする。

選んだ連絡先が統合されます。

ご注意

- Gmailの連絡先との同期が自動で行われない場合は、 [設定] -  [アカウントと同期] で、[自動同期] が有効になっているか確認してください。

時計


離れていても見やすい、時間に応じて背景が変わる時計です。

別売のソニー製の専用クレードル（SGPDS1）にタブレットデバイスを設置すると、デスククロックとして使えます。

1.  をタップして、時計アプリを起動する。

デジタル時計が表示されます。


アイコンをタップして、次の操作ができます。

 : アラームを設定する


 : ギャラリーアプリを起動してスライドショーを実行する

 : 音楽を再生する

 : ホーム画面に戻る

 : 画面の明るさを2段階で切り替える

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- アラームが設定されているときは、設定時刻が画面に表示されます。

ミュージックプレーヤー


タブレットデバイスやホームネットワーク上の音楽コンテンツを再生します。音楽コンテンツを別のDLNA機器に送って再生することもできます。

また、再生中のアルバムや曲に関する情報を表示、検索したり、歌詞やカバーアートを追加することもできます。音楽コンテンツを12音解析すると、さらにいろいろな楽しみかたができます。イコライザーなど再生時の音場処理の設定もできます。

1.  をタップして、ミュージックプレーヤーアプリを起動する。

ブラウザ画面が表示されます。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

タブレットデバイスで再生する

1. リストの項目やフォルダー、アルバムなどに順にタップして、再生したいアルバムや曲、プレイリストを選ぶ。




再生が始まります。

ヒント

- 再生中は、画面右下に再生マークが表示されます。
- ブラウズ画面左上のカバーアートをタップして表示される再生画面で、カバーアートを左右にフリックすると、再生中の音楽コンテンツに関する情報や曲リストが表示されます。
- つないでいるヘッドフォンを再生中に抜いた場合は、本体から急に音が出ないように自動的に一時停止します。

表示のしかたを切り替えるには


ブラウザ画面で、画面左側のリストをタップします。

- [ カバーアートビュー]：すべてのアルバムのカバーアートが表示されます。
- [ SensMe(TM) channels]：音楽コンテンツが曲調によって自動的にチャンネルに分類されます。時間帯や気分に合わせてチャンネルを選択して音楽を楽しむことができます。
- [ ライブラリ]：音楽コンテンツが、曲ごと、アルバムごと、アーティストごとなどで分類されて表示されます。

別の機器に送って (Throw) 再生する

ホームネットワーク上にある別のDLNA機器に音楽コンテンツを送って再生できます。【[詳細](#)】

ご注意

- タブレットデバイスを使って別の機器（再生機器）をコントロールしている間に、 をタップするなどして他の画面を表示してしまったときには、通知パネルから再生をコントロールする画面に戻ってください。

ヒント

- コンテンツを別の機器に送って再生していても、タブレットデバイスで他のコンテンツを同時に再生できません。

関連する情報を検索する

再生中の音楽コンテンツに関連する情報を、簡単に検索できます。

1. ブラウズ画面左上のカバーアートをタップする。
再生画面が表示されます。
2. カバーアートを左に2回フリックする。
3. 検索したい曲タイトルまたはアーティスト名、アルバム名をタップする。
4. 表示されたリストから検索に使うアプリを選んでタップする。
選んだアプリが起動して、検索が実行されます。

アルバムや曲にカバーアートを追加する

お好きな写真や画像などをカバーアートとして、アルバムや曲に追加できます。

1. ブラウズ画面左上のカバーアートをタップする。
再生画面が表示されます。
2. オプションメニューをタップする。
3. [カバーアート追加] をタップする。
4. 画面の指示にしたがって、カバーアートにする写真や画像を指定する。

ヒント

- アルバムに追加するときは、アルバムリストやカバーアートビューでアルバムを押し続けて、手順3に進むこともできます。

カバーアートを削除するには

手順3で [カバーアート削除] をタップします。

曲に歌詞を追加する

テキスト形式の歌詞を曲に追加したり編集したりできます。 .lrc / .txtのファイル形式に対応しています。

1. ブラウズ画面左上のカバーアートをタップする。
再生画面が表示されます。
2. オプションメニューをタップする。
3. [歌詞追加] をタップする。
4. 画面の指示にしたがって、追加する歌詞を入力または選択する。

歌詞を削除するには

手順3で [歌詞削除] をタップします。

音楽コンテンツを解析する

SensMe(TM) channelsやビジュアライザーを表示したとき、曲が未解析であれば通知します。12音解析の設定から通知をオフに設定することもできます。

ヒント

- ソニーが開発した12音解析技術で、曲の特徴を解析します。解析された情報は、SensMe(TM) channelsのチャンネルの自動生成に利用したり、ビジュアライザーの動きに反映されます。

関連トピック

[対応フォーマットについて](#)

[サンプルコンテンツについて](#)


ビデオプレーヤー

ビデオを再生します。ビデオを別のDLNA機器に送って（ [Throw] ）再生することもできます。シーンサーチもできます。

また、再生中のビデオに関する情報を表示したり、ビデオを削除することもできます。

1.  をタップして、ビデオプレーヤーアプリを起動する。

ヒント


- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- ビデオをタブレットデバイスに取り込むには、たとえば次のような方法があります。
コンピューターとUSB接続して、ビデオのファイルをドラッグアンドドロップする
ファイル転送アプリを使って、SDメモリーカードからビデオのファイルを転送する
Video Unlimited *1 で購入またはレンタルする

*1 Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkでご利用いただけるビデオサービスです。

タブレットデバイスで再生する

1. フォルダー、サムネイルなどを順にタップして、再生したいビデオを選ぶ。
再生が始まり、再生画面が表示されます。

ヒント


- Video Unlimited *1 で購入したビデオコンテンツも再生できます。
- 再生画面のオプションメニューで、字幕や音声の切り替え、ズームなどができます。
- （早送り）をタップすると、約1.5倍速の早見再生ができます。さらにタップすると、10倍、30倍、100倍（最大）に速度を調整できます。
- つないでいるヘッドフォンを再生中に抜いた場合は、本体から急に音が出ないように自動的に一時停止します。

*1 Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkでご利用いただけるビデオサービスです。

別の機器に送って（Throw）再生する

ホームネットワーク上にある別のDLNA機器に送ってビデオを再生できます。【[詳細](#)】

ご注意

- タブレットデバイスを使って別の機器（再生機器）をコントロールしている間に、 をタップするなどして他の画面を表示してしまったときには、通知パネルから再生をコントロールする画面に戻ってください。
- Video Unlimited *1 で購入したコンテンツを別の機器（再生機器）に送って再生することはできません。

ヒント

- コンテンツを別の機器に送って再生していても、タブレットデバイスで他のコンテンツを同時に再生できません。

ビデオの情報を見る

1. 再生画面でオプションメニューをタップする。
2. [詳細情報] をタップする。
再生中のビデオに関する詳細情報が表示されます。

ヒント

- ビデオ一覧画面では、情報を見たいビデオを選んで押し続け、手順2に進みます。
- 詳細情報画面でビデオのタイトルをタップすると、再生中のビデオに関連する情報を簡単に検索できます。

ビデオを削除する


1. 再生画面でオプションメニューをタップする。
2. [削除] をタップする。
ビデオが削除されます。

ヒント

- ビデオ一覧画面では、削除したいビデオを選んで押し続け、手順2に進みます。

シーンサーチをする

再生中のビデオでお好きなシーンを探せます。

1. 再生画面でをタップする。
シーンサーチ画面が表示されます。
2. 画面を左右にスクロールして、再生を始めたいシーンをタップする。
選んだシーンから再生が始まります。

ヒント

- 画面中央のボタンをタップすると、シーンの分割単位を変更できます。

関連トピック

[ビデオを楽しむ](#)

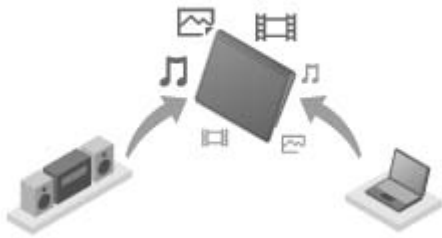
[対応フォーマットについて](#)

[サンプルコンテンツについて](#)

ホームネットワークにつないでできること

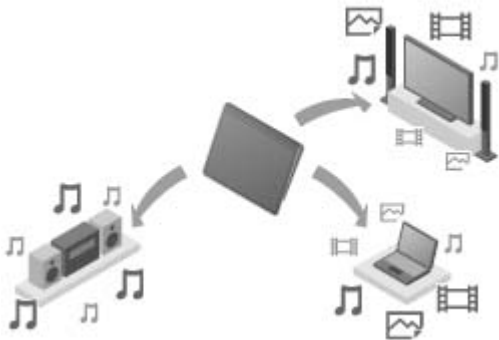
お使いのタブレットデバイスをホームネットワークに接続すると、次のようなことができます。

別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する



DLNA（[【詳細】](#)）対応のサーバー（コンピューターなど）と接続すると、サーバーに保存されている写真や音楽、ビデオなどのコンテンツをタブレットデバイスで再生できます。

別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する



タブレットデバイスに保存されている写真や音楽、ビデオなどのコンテンツを別の機器（再生機器）に送って再生できます。

ヒント

- ホームネットワーク上のサーバーに保存されているコンテンツを、別の機器（再生機器）に送って再生することもできます。

関連トピック

[他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ](#)

[DLNAとは](#)

[ホームネットワークを使う準備をする](#)

[別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する](#)

[コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する](#)

DLNAとは

別の機器（サーバー）のコンテンツをタブレットデバイスで再生したり、タブレットデバイスからコンテンツを別の機器（再生機器）で再生したりするには、DLNAに対応した機器をホームネットワークに接続しておく必要があります。



サーバーになる機器

DLNA対応のコンピューター、DLNA対応のオーディオ機器など

再生機器になる機器

DLNA対応のテレビ、DLNA対応のコンピューターなど

ヒント

- DLNAとは、Digital Living Network Allianceの略で、音楽や画像などのデジタルコンテンツを、ホームネットワークを介してやり取りするためのガイドラインを策定している団体およびそのしくみのことを言います。

関連トピック

[他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ](#)

[ホームネットワークにつないでできること](#)

[ホームネットワークを使う準備をする](#)

[別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する](#)

[コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する](#)

ホームネットワークを使う準備をする

次の手順で、DLNAに対応した機器をホームネットワークに接続します。

例：コンピューターをサーバー、テレビを再生機器にする場合

1. サーバーとなるコンピューターをホームネットワークに接続する。
DLNAの設定について詳しくは、コンピューターに付属の取扱説明書を参照してください。
2. 送り先の再生機器となるテレビをホームネットワークに接続する。
DLNAの設定について詳しくは、送り先の再生機器に付属の取扱説明書を参照してください。
3. お使いのタブレットデバイスをホームネットワークに接続する。【[詳細](#)】

ご注意

- サーバーや再生機器によっては、タブレットデバイスや再生機器をあらかじめ登録しておかないと、サーバーのコンテンツリストが表示されなかったり再生機器に送ったコンテンツが表示できず、再生機器でエラーが表示されたりする場合があります。詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書を参照してください。

関連トピック

[他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ](#)

[ホームネットワークにつないでできること](#)

[DLNAとは](#)

[別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する](#)

[コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する](#)

別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する

サーバー（[【詳細】](#)）に保存されている写真や音楽、ビデオなどのコンテンツを、タブレットデバイスで再生できます。お気に入りのフォルダーやコンテンツをブックマークに登録しておくこともできます。

あらかじめ、ホームネットワークを使う準備をしておきます。[【詳細】](#)

1.  をタップして、DLNA アプリを起動する。

初回起動時：

アプリでできることと必要な準備に関する説明画面が表示されます。

2回目以降：



サーバーが自動的に検索され、サーバー一覧が画面上部に表示されます。


2. 再生したいコンテンツが保存されているサーバーのアイコンを選んでタップする。
3. リストの項目やフォルダーなどを順にタップして、再生したいコンテンツを選ぶ。
コンテンツに対応したアプリが起動して、再生が始まります。

ご注意

- コンテンツによっては、タブレットデバイスで再生できない場合もあります。
- つないでいるヘッドフォンを再生中に抜いた場合は、本体から急に音が出ないように自動的に一時停止します。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- サーバー一覧の下には、現在のフォルダーに到達するまでに選んだフォルダーが、順に表示されます。タップして前のフォルダーに戻れます。
- 手順2でサーバーが見つからないときは、画面右上のオプションメニューからサーバー一覧を更新してください。
- ブックマークに登録したコンテンツやフォルダーは、サーバー一覧と並んで画面上部に表示され、手順2でタップして選べます。ブックマークが表示されていないときは、サーバーのアイコン横の  をタップすると表示されます。

お気に入りのフォルダーやコンテンツをブックマークに登録するには
フォルダーやコンテンツの右側に表示される  をタップします。

ブックマークを削除するには

画面上部に表示されるブックマーク一覧の中から、削除したいブックマークを押し続けて [ブックマークを削除] を選びます。

関連トピック

[他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ](#)

[ホームネットワークにつないでできること](#)

[DLNAとは](#)

[ホームネットワークを使う準備をする](#)


コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する

コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する


タブレットデバイスで再生できるビデオや写真、音楽コンテンツを、ホームネットワーク上の別の機器（再生機器【詳細】）に送って再生します。

ビデオプレーヤーアプリ（ビデオ）、ギャラリーアプリ（写真）、ミュージックプレーヤーアプリ（音楽）、DLNAアプリで、この機能が使えます。

あらかじめ、ホームネットワークを使う準備をしておきます。【詳細】

1. 別の機器に送って再生したいコンテンツを選んでタップする。
コンテンツの再生が始まります。
2. （Throw）をタップする。
3. 表示された再生機器のアイコンリストから、コンテンツを送りたい機器を選んでタップする。
選んだ機器で、コンテンツの再生が始まります。タブレットデバイスを使って再生をコントロールできます。

ご注意

- コンテンツによっては、別の機器（再生機器）で再生できない場合もあります。
- タブレットデバイスを使って別の機器（再生機器）をコントロールしている間に、をタップするなどして他の画面を表示してしまったときには、通知パネルから再生をコントロールする画面に戻ってください。
- Video Unlimited*¹で購入したコンテンツや、権利保護されたコンテンツは別の機器（再生機器）に送って（Throw）して再生することはできません。別の機器で再生するには、Micro-USB ケーブルを使ってタブレットデバイスとコンピューターを接続し、Media Goでコンテンツを転送してください。

ヒント

- DLNAアプリで別の機器（サーバー）に保存されているコンテンツを選んで再生し（【詳細】）、手順2に進むこともできます。
- ギャラリーアプリのコンテンツを押し続けると、手順2に進めます。
- DLNAアプリ、ビデオプレーヤーアプリ、ミュージックプレーヤーアプリのコンテンツリストを押し続けて表示されるメニューで [Throw] をタップすると、コンテンツを再生せずに手順3に進めます。
- コンテンツを別の機器に送って再生していても、タブレットデバイスで他のコンテンツを同時に再生できません。

*1 Video Unlimited は、Sony Entertainment Network でご利用いただけるビデオサービスです。

関連トピック

[他機器でビデオや音楽、写真を楽しむ](#)

[ホームネットワークにつないでできること](#)

[DLNAとは](#)




[ホームネットワークを使う準備をする](#)

[別の機器（サーバー）のコンテンツを再生する](#)

[Media Goを利用する](#)

ファイル転送



SDメモリーカードと内部ストレージの間で、ファイルをやりとりできます。USB Micro-A/B接続端子に接続した記録メディアと内部ストレージの間でも、同じようにファイルをやりとりできます。

1. SDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを入れるか、USB Micro-A/B接続端子に記録メディアを接続する。
確認画面が表示されます。
2. [ファイル転送] をタップする。
ファイル転送アプリが起動します。
3. 転送するファイルやフォルダーを選んでタップし、チェックマークを付ける。
 - 記録メディアのアイコンをタップすると、取り込みと書き出しの画面が切り替わります。
 - リストでフォルダーをタップすると、そのフォルダーに移動します。ファイルを押し続けると、ファイルの詳細を表示します。
4. 転送先のフォルダーを指定するときは [取り込み先フォルダー] または [書き出し先フォルダー] の  をタップして、フォルダーを選ぶ。
指定しないと、メディアの直下の「transferred」フォルダーに転送されます。
5.  または  をタップする。
転送が始まります。

ご注意

- ファイル転送中は、メディアを抜かないでください。

ヒント

- ホーム画面右上の  Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで  をタップして、ファイル転送アプリを起動することもできます。

関連トピック

[SDメモリーカードを入れる／取り出す](#)

[SDメモリーカードを使うときのご注意](#)

[SDメモリーカードについてのご注意](#)


リモコン

お使いのさまざまなAV機器の赤外線リモコンを登録して、タブレットデバイスをリモコンとして使えるようになります。

ボタンをタップして操作するフルリモコンのほかに、フリックなどのタッチスクリーンジェスチャーを使ってより感覚的に操作ができるジェスチャーリモコンとしても使えます。


1.  をタップして、リモコンアプリを起動する。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] にタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

機器のカテゴリとメーカーを設定してリモコンを登録する

通常はこの方法でリモコンを登録します。

1. リモコンアプリを起動する。
2.  機器登録] または [機器を登録する] をタップする。
3. [かんたん登録] をタップする。
4. 画面の指示にしたがって、機器のリモコンをタブレットデバイスに登録する。
必要に応じて [リモコン動作テスト] を行ってください。
設定が終わると機器一覧画面が表示され、タブレットデバイスがリモコンとして使えるようになります。

ヒント


- カテゴリやメーカーが表示されない場合は、リモコンの信号を学習させて登録してください。
- カテゴリやメーカーによっては機器が複数表示されることがあります。その場合は、表示されているすべての「タイプ」で実際のリモコン操作を試して、正しく動作するタイプを選んでください。

別の機器のリモコンを登録するには

機器一覧画面で  機器登録] をタップします。

リモコンの信号を学習させて登録する

[かんたん登録] で機器のカテゴリやメーカーが表示されない場合は、この方法でリモコンを登録します。

1. リモコンアプリを起動する。
2.  機器登録] または [機器を登録する] をタップする。
3. [リモコンを使って学習] をタップする。
4. カテゴリを選ぶ。
画面にリモコンが表示されます。
5. 信号を割り当てたいボタンをタップする。
6. メニュー画面が表示されたときは、[リモコン信号の学習] をタップする。

7. 登録するリモコンをタブレットデバイスの赤外線受光部に近づけて [開始] をタップし、リモコンの学習させたいボタンを押す。
登録が終わるとリモコンの画面に戻ります。

ヒント

- 複数のボタンを学習させるときは、手順4から7を繰り返します。

リモコンを使う

次の2つの種類のリモコンが使えます。

- フルリモコン
従来の赤外線リモコンと同様にボタンをタップして操作するリモコンです。
 - ジェスチャーリモコン
タッチパネル上の指の動作を感知して動く新感覚のリモコンです。押した場所にかかわらずタップやフリックなどの動作に反応するため、タブレットデバイスの画面を見なくても感覚的にリモコン操作ができます。
1. 機器一覧画面で、リモコンを使いたい機器のアイコンをタップする。
リモコン画面が表示され、タップして機器を操作できます。
ジェスチャーリモコンとフルリモコンを画面右上のボタンで切り替えられます。

ヒント

- リモコン画面の左上に、現在リモコンで操作している機器のアイコンが表示されます。アイコンの左右のボタンをタップして、操作する機器を切り替えられます。

関連トピック

[タブレットで多くのAV機器を操作する](#)

ソーシャルフィードリーダーについて

TwitterやFacebookといったSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）にアクセスできます。複数のSNSのポスト（記事）を統合して表示できます。


また、ビデオや写真が添付されたポストだけを表示するなど、ポストをさまざまな条件で絞り込んで表示できます。

1.  をタップして、ソーシャルフィードリーダーアプリを起動する。

アカウント登録前：アカウント登録画面が表示されます。

アカウント登録後：ポスター一覧画面が表示されます。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  Apps をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

関連トピック

[ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)

[TwitterやFacebookのアカウントを登録する](#)


[表示するポスト（記事）を切り替える](#)

[ポスト（記事）を読み書きする](#)

[ポスト（記事）や友達を検索する](#)

TwitterやFacebookのアカウントを登録する

ソーシャルフィードリーダーでTwitterやFacebookのアカウントを登録します。あらかじめ、TwitterやFacebookのアカウントを取得しておきます。

1.  をタップして、ソーシャルフィードリーダーアプリを起動する。
アカウント設定の画面が表示されます。
2. 画面右側に表示されるサービスリストから、登録するサービスをタップする。
3. 自動的に開かれるサービスの認証ページでアカウントの認証を行う。
登録したアカウントが画面左側に表示されます。
4. [OK] をタップする。
登録したアカウントのポスト一覧画面が表示されます。

ご注意

- 手順1でポスト一覧画面が表示されるときは、オプションメニューで [アカウント設定] をタップしてください。

ヒント

- ソーシャルフィードリーダーでは、Facebookのアカウントは1つだけ登録できます。Twitterのアカウントは複数登録できます。

アカウントを追加するには

ポスト一覧画面のオプションメニューで [アカウント設定] をタップしてアカウント設定画面を表示し、手順2に進みます。

アカウントを削除するには

ポスト一覧画面のオプションメニューで [アカウント設定] をタップしてアカウント設定画面を表示し、削除するアカウントの右に表示される  をタップします。

関連トピック

[ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)

[ソーシャルフィードリーダーについて](#)

[表示するポスト（記事）を切り替える](#)

[ポスト（記事）を読み書きする](#)

[ポスト（記事）や友達を検索する](#)

表示するポスト（記事）を切り替える

ソーシャルフィードリーダーでは、ポスト（記事）の表示条件を設定することができます。ひとつの表示条件に従って表示された一連のポストはストリームと呼ばれ、複数登録しておくことができます。

登録したストリームはタブとして画面左上に表示され、すべての友人のポスト、親しい友人のポストだけ、あなた宛の返信やメッセージだけなど、表示するポストをいつでも簡単に切り替えられます。

1.  をタップして、ソーシャルフィードリーダーアプリを起動する。

ポスト一覧画面が表示されます。

ご注意

- ・アカウント設定の画面が表示されるときは、先にソーシャルネットワーキングサービスのアカウントを設定してください。【[詳細](#)】

ポストの表示条件を登録する

1. ポスト一覧画面で画面上部の [+] タブをタップする。
[新規ストリーム作成] 画面が表示されます。
2. ストリームの名前を入力し、[条件追加] をタップして条件を入力する。
3. 入力が終わったら [追加] をタップする。
条件は複数登録できます。
さらに条件を追加するときは、[条件追加] をタップして追加します。
4. すべての条件を入力したら [OK] をタップする。
登録したストリームが、ポスト一覧画面の上部にタブとして表示されます。

ストリームの名前やポストの表示条件を変更するには

ポスト一覧画面で、変更するストリームのタブをタップして、オプションメニューの [このタブのストリーム設定] をタップします。

ストリームを削除するには

ポスト一覧画面で、削除するストリームのタブをタップして、オプションメニューの [このタブを削除] をタップします。

ご注意

- ・ [すべての友達] と [検索] のタブは削除できません。
- ・ 検索結果のオプションメニューで [検索結果をストリームのタブとして保存] から作成したストリームは、名前のみ変更できます。条件は変更できません。


ストリームを表示する

ポスト一覧画面で、表示したいストリームのタブをタップします。登録した条件を満たすポストが、新しいものから順に表示されます。

ご注意

- ポストの表示条件として友人を選択している場合、選択した友人が最近ポストを作成していないときはポスト一覧に表示されません。

ヒント

- 画面右上の  - 「動画・写真で絞り込み」をタップすると、ストリームのうち、動画や写真が添付されたポストだけを表示できます。

関連トピック

[ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)

[ソーシャルフィードリーダーについて](#)


[TwitterやFacebookのアカウントを登録する](#)

[ポスト（記事）を読み書きする](#)

[ポスト（記事）や友達を検索する](#)

ポスト（記事）を読み書きする

ソーシャルフィードリーダーでは、TwitterやFacebookといった複数のサービスのポスト（記事）を統合して表示できます。複数のサービスに同じポストを一度に書き込むこともできます。

1.  をタップして、ソーシャルフィードリーダーアプリを起動する。
ポスト一覧画面が表示されます。

ご注意

- アカウント設定画面が表示されるときは、先にソーシャルネットワーキングサービスのアカウントを設定してください。【[詳細](#)】

ポストを読む

ポスト一覧画面には、Twitterでフォローしている人やFacebookのフレンドのポストが、書き込みの時間順に表示されます。

ヒント

- ポストの下の🔄をタップすると、続きが表示されます。🏠をタップして元に戻せます。
- ポストの右に表示されているサムネイルをタップすると、ポストでリンクされているサイトや写真にアクセスしたり、ハッシュタグを使ってポストを検索したりできます。

新しいポストを読み込むには

ポスト一覧画面のオプションメニューで [更新] をタップします。


ポストに返信したりコメントするには

ポスト一覧画面でポストにタップし、表示されたアイコンから返信やコメントなどの操作をタップします。

書き込んだ人のプロフィールを見るには

ポスト一覧画面でポストにタップし、 をタップします。

ポストを書き込む

1. ポスト一覧画面右上の をタップする。
2. ポストを書き込むサービスをタップして、チェックマークを付ける。
3. ポストを入力する。
4. 入力が済んだら画面下部にある [送信] をタップする。
入力したポストが、選んだサービスに書き込まれます。

ヒント

- 1つのポストを複数のサービスに同時に書き込めます。
- 写真やビデオを添付したり、サイトへのリンク（URL）を短縮したりできます。手順3でそれぞれ画面下部にある [添付]、[URL短縮] を選びます。

関連トピック

[ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)

[ソーシャルフィードリーダーについて](#)

[TwitterやFacebookのアカウントを登録する](#)

[表示するポスト（記事）を切り替える](#)

[ポスト（記事）や友達を検索する](#)



ポスト（記事）や友達を検索する

ソーシャルフィードリーダーでは、書き込まれたポスト（記事）や、サービスに登録している友達を検索できます。

1.  をタップして、ソーシャルフィードリーダーアプリを起動する。

ポスト一覧画面が表示されます。

ご注意

- アカウント設定画面が表示されるときは、先にソーシャルネットワーキングサービスのアカウントを設定してください。【[詳細](#)】
2. ポスト一覧画面で、画面上部の [検索] タブをタップする。
検索画面が表示されます。
 3. 検索に使うアカウントをタップする。
 4.  をタップしたあと、次のどちらかを選択する。
ポストを検索するとき： [ポスト検索]
友達を検索するとき： [ユーザー検索]
 5. 検索キーワードを入力して、 をタップする。
検索結果が表示されます。

ヒント

- 手順3で [すべてのアカウント] を選ぶと、すべてのアカウントで同時に検索できます。
- ポスト検索の結果にタップして、返信やコメント、プロフィールの確認ができます。検索結果に戻るには [検索] タブをタップします。
- ユーザー検索の結果にタップして、プロフィールが確認できます。検索結果に戻るには [検索] タブをタップします。
- ポスト一覧画面に戻るには、画面左上のストリームのタブ（ [すべての友達] など）をタップします。
- ポスト検索の結果は、オプションメニューの [検索結果をストリームのタブとして保存] を選ぶと、タブとして保存できます。

関連トピック

[ソーシャルネットワークで感動を共有する](#)

[ソーシャルフィードリーダーについて](#)


[TwitterやFacebookのアカウントを登録する](#)

[表示するポスト（記事）を切り替える](#)

[ポスト（記事）を読み書きする](#)

Select App


タブレットデバイスに最適なアプリを厳選してご紹介するウェブサイトアクセスします。

1.  をタップして、Select Appウェブサイトを表示する。
ブラウザが起動して、ページが表示されます。

ご注意

- アプリをダウンロードする前に、GoogleアカウントでAndroidマーケットにアクセス可能にしておく必要があります。
- アプリによっては、有料のものもあります。
- アプリのダウンロードおよびアップデートの際は、データ量の大きい通信を行います。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の [ Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。

関連トピック

[ソニーのおすすめアプリを見る](#)


ギャラリー

タブレットデバイス内やPicasaウェブアルバム上の写真やビデオを表示、再生できます。写真を別のDLNA機器に送って再生したり、ネットワークサービスに簡単にポストして共有したりすることもできます。

また、写真やビデオに関する情報を表示したり、写真やビデオを並べ替えたりフィルタリングしたりできます。さらに、範囲を指定して写真をトリミングすることもできます。

1.  をタップして、ギャラリーアプリを起動する。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の  [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。



タブレットデバイスで表示、再生する

1. アルバムやサムネイルなどを順にタップして、表示したい写真や再生したいビデオを選ぶ。
選んだ写真やビデオが表示または再生されます。

ヒント

- Picasaウェブアルバム上にある写真やビデオも表示、再生できます。設定アプリで設定したGoogleアカウントでPicasaウェブアルバムとの同期を有効にすると、アルバム一覧の画面にPicasaウェブアルバム上のアルバムも表示されるようになります。
- 画面右上のメニューを使って、写真やビデオを撮影時間、撮影場所などで並び替えられます。
- サムネイルを押し続けて、複数の写真やビデオを選ぶこともできます。
- ビデオの再生画面では、再生を制御できます。




写真の表示領域を広げるには

写真の表示画面で、画面右上の  をタップすると写真の表示領域が広がります。  をタップすると元に戻ります。

写真を表示領域全体に表示するには

写真の表示画面のオプションメニューで、[画面全体に表示] を選びます。元に戻すときは [コンテンツ全体を表示] を選びます。

写真の撮影地情報を表示するには

写真の表示領域を広げない状態で、  または  をタップします。撮影地情報が含まれている写真では地図が表示され、地図上で撮影地が確認できます。  をタップすると、サムネイル表示に戻ります。


ヒント

- 内蔵カメラを使って、撮影地情報を付加した写真を撮影できます。

別の機器に送って (Throw) 表示する

ホームネットワーク上にある別のDLNA機器に送って写真を再生できます。 [【詳細】](#)


ご注意

- タブレットデバイスを使って別の機器（再生機器）をコントロールしている間に、をタップするなどして他の画面を表示してしまったときには、通知パネルから再生をコントロールする画面に戻ってください。

ヒント

- コンテンツを別の機器に送って再生していても、タブレットデバイスで他のコンテンツを同時に再生できません。


写真やビデオを共有する

1. 共有するアルバムやサムネイルなどを押し続け、をタップする。
2. 共有するのに使用するサービスを選んでタップする。
3. 画面の指示にしたがってポストする。


ヒント

- サムネイルを押し続けて、複数の写真やビデオを選ぶこともできます。

写真をスライドショー再生する

1. スライドショー表示するアルバムやサムネイルなどを選び、写真の表示画面でをタップします。
写真のスライドショーが始まります。

写真をトリミングする

1. 写真の表示画面のオプションメニューで [トリミング] をタップする。
2. 残す範囲を指定して、をタップする。
写真がトリミングされます。

関連トピック

[対応フォーマットについて](#)

[サンプルコンテンツについて](#)

Video Unlimited

Video Unlimitedはソニーのインターネット機器の新しい楽しみかたを提供します。お気に入りの動画をダウンロードして、いつでもどこでもお楽しみいただけます。

ご注意

- インターネットの使用料がかかることがあります。その場合には、インターネットの使用料すべてをお支払いいただく必要があります。詳しくは、契約している通信業者にお問い合わせください。
- サインインしなくてもコンテンツの閲覧はできますが、支払いのためのアカウントを登録していることを確認してからコンテンツをダウンロードしてください。
- プレビューする場合は、Wi-Fiまたは無線WANを使ってタブレットデバイスをネットワークに接続してください。
- ご購入いただいたコンテンツをダウンロードするときは、Wi-Fiを使ってタブレットデバイスをネットワークに接続してください。ご購入いただいたコンテンツは [ダウンロードリスト] からダウンロードできます。
- コンテンツをダウンロードするときは、タブレットデバイスの現在地情報が、登録したアカウントの国と地域と一致している必要があります。
- コンテンツをダウンロードする前に、十分な空き容量があるか確認してください。

サポート情報

<http://www.sonyentertainmentnetwork.com/support>

商標など

- Sony Entertainment NetworkロゴおよびSony Entertainment Networkはソニー株式会社の商標です。

関連トピック

[ビデオを楽しむ](#)

Personal Space

友達や家族の間で、写真やビデオを簡単に、しかも無料で共有できます！

タブレットデバイスのギャラリーで写真を選ぶか、内蔵カメラで新しい写真を撮るだけです。

メールに添付したりサイズや形式を変えたりするなどの、わずらわしい作業は要りません。

写真やビデオを共有すると、お友達やご家族が接続しているウェブやスマートフォン、その他の機器にお知らせします。

ご注意

- ソニーのPersonal Spaceサービスは、写真、動画を容量1GBまで無料でご利用いただけます。

サポート情報

<http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/information/personalspace/inquiry/index.html>

商標など

- Personal Spaceは、ソニー株式会社の商標です。

Reader

お気に入りの電子書籍をタブレットデバイスで持ち運びできます。直感的に操作できるデザインで、読みかけのページにブックマークやハイライトを付けたり、文字サイズを変えることもできます。さらに、対応するほかの機器との間では、これらのブックマークやハイライトを同期させることもできます。電子書籍はReader(TM) Storeから簡単に購入できます。Reader(TM) Storeでご購入いただけない国や地域では、電子書籍をメモリーカードからタブレットデバイスに取り込めます（著作権管理のない書籍のみ）。

- ブックマークとハイライト機能
- 文字サイズ調整
- 対応する機器との間の同期
- 直感的な操作

ご注意

- 電子書籍を購入する際には、Reader(TM) Store アカウントが必要です。

Reader(TM) Store についてのサポート情報

<http://ebookstore.sony.jp/stc/support/>

Reader アプリの操作方法についてのお問い合わせ

ソニー使い方相談窓口

フリーダイヤル：0120-333-020

携帯電話・PHS・一部のIP電話の場合、またはフリーダイヤルが利用できない場合：050-3754-9577

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「510」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

電子書籍の購入、ストアでの認証について

ホームページ

<http://ebookstore.sony.jp/stc/support/>

Reader(TM) Store 窓口

フリーダイヤル：0120-227-610

携帯電話・PHS・一部のIP電話の場合、またはフリーダイヤルが利用できない場合：050-3754-9627

商標など

- (C)2011 Sony Electronics Inc.、SonyおよびSonyロゴは、ソニー株式会社の商標です。
 - その他のすべての商標は、各所有者の商標です。すべての権利はその所有者に帰属します。
-

関連トピック

[書籍を楽しむ](#)

MediaRemote

対応したソニー製機器と一緒にお使いいただけるアプリケーションです。リモコンとして機器を操作したり、挿入されているディスクの情報を見たりして楽しみいただけます。

(対応機器についてはソニーのウェブサイトをご覧ください。)

ご注意

- 個人情報の入力など、ホームネットワークのセキュリティにご注意ください。

MediaRemoteの準備をする

1. お使いのソニー製機器をホームネットワークに接続する。
接続方法については各機器とルーターの取扱説明書をご覧ください。
2. タブレットデバイスを接続したソニー製機器と同じホームネットワークに接続する。
3. 接続したソニー製機器側でタブレットデバイスを登録する。
設定方法について詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

使いかたについては、MediaRemoteの設定の中のヘルプをご覧ください。

関連トピック

[タブレットで多くのAV機器を操作する](#)

Ustream

Ustreamは世界中の誰でも見ることができ、番組の視聴者とコミュニケーションを取ることができるライブ動画を提供します。Android版Ustreamがあれば、思い立った時にすぐにライブ動画を配信でき、お気に入りの番組を見逃すこともありません！いつでもどこでも、ライブショーを見たり、見たい番組を予約したり、最近の配信をチェックしたり、SNS（ソーシャルネットワークサービス）と連携させることができます。

- ライブ動画を配信し、チャットや投票を通して視聴者とコミュニケーション
- ライブイベントを視聴し、チャットで番組に参加
- 「注目番組ピックアップ」からホットな番組をチェック
- コミュニティに参加して気になるイベントを追跡し、お気に入りの番組をフォロー
- ライブ動画配信中や面白い番組を発見した時、SNSで仲間と共有

現在、Android 3.0タブレットインターフェースに最適化されています！

サポート情報

<http://www.ustream.tv/support-center/mobile>

Zinio

Zinioは、世界中の雑誌をデジタル形式で、最高の品質でモバイル体験できるリーディングアプリケーションです。雑誌のタイトルから記事を読覧、共有したり、定期購読あるいは1冊だけ購入もできます。複数のデバイス上でライブラリを同期させることもできます。お好きな雑誌をお読みください！

サポート情報

<http://www.zinio.com/help/index.jsp>

Evernote

Evernoteはあなたの記憶を拡張します。数々の賞に輝くEvernoteを使えば、身の回りで起こったすべてのことを記憶し、呼び起こすことができます。アイデアを記したメモや写真、録音した音声など、すべてをEvernoteに取り込み、即座にタブレットデバイスからウェブやコンピューターへ同期します。

サポート情報

<http://www.evernote.com/about/intl/jp/support/>

HD Games

ゲームロフトのオンラインストアからお持ちのAndroidタブレットにハイクオリティなHD対応ゲームをダウンロードしよう。『アスファルト6：Adrenaline HD』、『リアルサッカー2011 HD』、『N.O.V.A. 2 - Near Orbit Vanguard Alliance HD』などヒットタイトルが目白押し！

サポート情報

support_jp@gameloft.com

駅すばあと for Android Tablet

より早く安い経路をスピード探索。

運行情報の確認から、始発や終電の経路探索、ユーザーからの評価が高い東京・名古屋・大阪・福岡近郊の路線図も搭載し、いつでも大画面で確認することができます。是非、お出かけのお伴としてご利用ください。

サポート情報

駅すばあとユーザーサポートセンター
support-android@val.co.jp

Foursquare

Foursquareを使うと、街歩きがもっと楽しくなります。たくさんの友人をつくり、あらゆるTipsで情報通になり、割引や特典をゲットしましょう。

外出先でも、簡単に自分の現在地を公開し、写真を共有できます。また、近くにいる友人のコメント（「すぐ近くの交差点にいるから会おうよ。」）を受け取ったり、訪れた店の情報（「ロブスターのラビオリをオーダー。今まで食べた中で一番おいしい。」）を読むことができます。多くの場所でFoursquareユーザー向けの割引や景品を提供しており、お好きな場所でポイントやバッジを獲得できます。

楽しい探索を！

サポート情報

<http://support.foursquare.com/home>

chumby for Sony Tablet S

chumbyはオンライン上に保管されているフォトアルバムや、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の更新、天気予報などの情報をストリーミングします。

chumbyネットワークにある、1500以上のアプリを自分の好きなチャンネルに設定してカスタマイズできます！一度設定してしまえば、あとはchumbyにお任せください。自動的に再生されるコンテンツを楽しむのもよし、スクリーンにタッチしてインタラクティブにアプリを利用するのもよし。

chumbyを起動させるには、タブレットデバイスをクレードルに差し込むか、アプリケーションランチャーからchumby for Sony Tablet Sアイコンを選択してください！

サポート情報

http://www.chumby.com/pages/help_support

chumby-csjp@chumby.com

バックアップについて

バックアップとはタブレットデバイスに保存されたデータをコピーして、元のデータとは別の場所に保存することです。

タブレットデバイスには、撮影した写真やダウンロードした音楽や映像など、使っているうちにさまざまなデータが保管されます。予想外のトラブルなどが起きた場合には、これらの保管されたデータがこわれたり失われたりする可能性があります。

このような場合に備えて、大切なデータを元に戻すことができるよう、日常的にデータをバックアップすることをおすすめします。

ご注意

- タブレットデバイスでは、すべてのデータをバックアップすることはできません。
- 各種設定値やアプリによっては、バックアップする方法がない場合があります。あらかじめメモやノートに記入するなどして、大切に保管していただくようお願い致します。

バックアップできるデータ

タブレットデバイスでは、次のデータをバックアップとしてコピーして保存できます。




- 著作権保護されていない音楽／動画／電子書籍ファイル
- 写真／壁紙

これらのデータは、次のフォルダーに保存されています。

- 音楽ファイル：\ Music
- 壁紙ファイル：\ Pictures
- 動画ファイル：\ Movie
- 写真ファイル：\ DCIM
- 書籍ファイル：\ Reader

データをバックアップ（コピー）する

ファイル転送アプリを使って、市販のSDメモリーカードにバックアップします。

1.  [Apps] -  をタップして、ファイル転送アプリを起動する。
2. SDメモリーカードをタブレットデバイスに挿入する。
3. タブレットデバイスのバックアップしたいファイル／フォルダを選択する。
4.  をタップする。

SDメモリーカードに「\ transferred」というフォルダーが作成され、データがコピーされます。


ご注意

- Video Unlimited ^{*1} で購入したビデオコンテンツは、著作権保護されているため上記の方法では正しくバックアップできません。必ずコンピューターで、コンピューター用のソフトウェアMedia Goを使ってバックアップしてください。




*1 Video Unlimited は、Sony Entertainment Networkが提供するビデオサービスです

Wi-Fiチェッカー

お使いのタブレットデバイスのWi-Fi接続に問題がある場合に、Wi-Fi接続の状況を確認できます。

1.  をタップして、Wi-Fiチェッカーアプリを起動する。
2. 画面右上の [接続テスト] をタップして、接続チェックを開始する。
Wi-Fi接続の項目が順に確認され、想定される原因と対策が表示されます。

ヒント

- アプリを起動するアイコンが見つからないときは、ホーム画面右上の [Apps] をタップして表示されるアプリケーションランチャーで探してください。
- 画面右上の  (設定) をタップすると、Wi-Fi接続の設定画面を表示できます。設定画面からは  ボタンで戻ってください。設定画面で  ボタンをタップしてホーム画面を表示すると、次回起動したときに、設定画面から始まります。

関連トピック

[Wi-Fiで通信する](#)

[Wi-Fiについてのご注意](#)

コンピューターに保存しているデータをタブレットデバイスにコピーする

コンピューターとタブレットデバイスを別売りのMicro-USB ケーブルでつなぐと（[【詳細】](#)）、コンピューターに保存しているデータを、タブレットデバイスにコピーできます。コピーしたデータは、タブレットデバイスで再生できます。



ご注意

- データをコピーしている間にMicro-USB ケーブルを取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- コピーしたデータは、本体メモリーに保存されます。保存する場所を変えることはできません。
- 再生できるのは、タブレットデバイスが対応しているデータ形式のファイルのみになります。

関連トピック

[USB機器をつなぐ](#)

[USBケーブルでコンピューターにつないだときのご注意](#)



対応フォーマットについて

アプリやコンテンツによって、再生できるフォーマットが異なります。

ご注意

- ファイルによっては再生できない場合があります。

ビデオ

フォーマット /コーデック	プロファイル	最大解像度	最大ビットレート (Mbps)	 ギャラリー	 ビデオプレイヤー
				拡張子	
H.263	Profile0	704x576 (4CIF)	4	.mp4 .3gp	-
H.264 / AVC	Baseline Profile	1920x1080	18	.mp4 .m4v .3gp	.mp4 .m4v .3gp
MPEG-4	Simple Profile /Advanced Simple Profile	1920x1080	10	.mp4 .3gp	.mp4 .m4v .3gp
WMV	Simple Profile / Main Profile	1920x1080	20	-	.wmv

音楽

フォーマット /コーデック	サンプリングレート (kHz)	最大ビットレート (kbps)	 音楽	 ミュージックプレイヤー
			拡張子	
AAC	~ 48	320	.m4a .mp4 .3gp	.m4a .mp4 .3gp
MP3	~ 48	320	.mp3	.mp3
WAV	44.1	-	.wav	.wav
WMA	44.1	320	-	.wma
WMA Pro	44.1	192	-	.wma
FLAC	~ 48	-	.flac	-
MIDI	-	-	.mid .xmf	-

写真

フォーマット /コーデック	最大解像度(ピクセル)	 ギャラリー
		拡張子
JPEG	6048 x 4032	.jpg
GIF	2000 x 2000	.gif
PNG	2000 x 2000	.png
BMP	2000 x 2000	.bmp
WBMP	2000 x 2000	.wbmp

関連トピック

[ギャラリー](#)

[ミュージックプレイヤー](#)

[ビデオプレイヤー](#)

Media Goを利用する

Media Goは、タブレットデバイスとコンピューターの間コンテンツの転送や管理を支援するための、コンピューター用のソフトウェアです。

お使いのコンピューターにMedia Goをインストールしておけば、音楽や写真、ビデオを、タブレットデバイスに転送できます。

ご注意

- Media Goの使いかたについて詳しくは、Media Goのメインメニューのヘルプを参照してください。

コンピューターにMedia Goをインストールする

- コンピューターから<http://www.sony.com/mediago/Tablet>にアクセスして、Media Goをダウンロードする。
- ダウンロードしたファイルをダブルクリックする。
- 画面の指示にしたがって、インストールする。
インストールの途中で、追加のソフトウェアコンポーネントをインストールするよう求められた場合は、指示にしたがってコンポーネントをダウンロードしてインストールします。

Media Goでコンテンツをタブレットデバイスに転送する

- 市販のMicro-USB ケーブルで、コンピューターとタブレットデバイスをつなぐ。【詳細】
- コンピューターのスタートメニューからMedia Goを選んで、Media Goを起動する。
コンピューターとタブレットデバイスの間でコンテンツをやりとりできるようになります。

ご注意

- Media Goの画面左側に [Sony Tablet] が表示されないときは、タブレットデバイスがコンピューターに認識されていません。デバイスドライバーが正しくインストールされているか確認してください。
- コンピューターでMedia Goを使うには、詳しくは<http://www.sony.com/mediago/Tablet>を参照してください。

関連トピック

[USB機器をつなぐ](#)

[USBケーブルでコンピューターにつないだときのご注意](#)

[ギャラリー](#)

[ミュージックプレーヤー](#)

[ビデオプレーヤー](#)

[コンテンツを別の機器（再生機器）に送って（Throw）再生する](#)

PS Storeについて

PlayStation(R)Storeは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントが運営するサービスで、PlayStation(TM)Certified端末向けのゲーム等をご購入いただけるオンラインストアです。

ご注意

- PlayStation(R)Storeでゲームを購入するには、PSNまたはSENのサインインIDが必要です。
- ご購入いただいたコンテンツをダウンロードするときは、Wi-Fiを使ってタブレットデバイスをネットワークに接続してください。
- コンテンツをダウンロードする前に、十分な空き容量があるか確認してください。

関連トピック

[本格ゲームを楽しむ](#)


[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

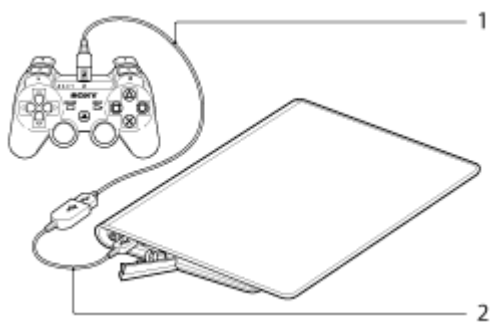
PlayStation(R)3のコントローラを使う

タブレットデバイスとPlayStation(R)3のコントローラを有線または無線で接続することができます。

タブレットデバイスにプリインストールされているゲームや、PlayStation(R)Storeからダウンロードするゲームは、ワイヤレスコントローラ（DUALSHOCK(R)3/SIXAXIS）（株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント製）を使って楽しみいただけます。

PlayStation(R)3のコントローラを有線で接続して使用する

1. タブレットデバイスの電源を入れる。
2. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）とUSBケーブル（別売）を使い、コントローラをタブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子につなぐ。
タブレットデバイスのホーム画面右下に、コントローラ充電中のアイコン  と接続中のメッセージが表示されます。



1. USBケーブル（別売）
2. USBアダプターケーブルSGPUC1（別売）

ご注意

- タブレットデバイスと接続できるPlayStation(R)3のコントローラは1台のみです。

ヒント

- タブレットデバイスとコントローラをUSBケーブルで接続すると、コントローラのバッテリーが充電されます。画面がオフになっても、USBケーブルで接続している間はコントローラの充電が続きます。コントローラ充電中は、タブレットデバイスをACアダプターに接続することをおすすめします。

PlayStation(R)3のコントローラを無線で接続して使用する

タブレットデバイスのBluetooth(R)機能を使うと、PlayStation(R)3のコントローラと無線で接続できます。コントローラをはじめてBluetooth接続するときは、タブレットデバイスとペアリングする必要があります。

1. タブレットデバイスの電源を入れる。
2. タブレットデバイスの  [Apps] -  [設定] -  [無線とネットワーク] - [Bluetooth] をタップしてBluetooth機能をオンにする。

3. 専用のUSBアダプターケーブルSGPUC1（別売）とUSBケーブルを使い、コントローラをタブレットデバイスのUSB Micro-A/B端子につなぐ。

タブレットデバイスのホーム画面右下に、コントローラ充電中のアイコン  が表示されます。

4. コントローラをタブレットデバイスから取り外す。
コントローラがタブレットデバイスにペアリングされます。

タブレットデバイスのホーム画面右下に表示されるコントローラアイコンが、コントローラのバッテリー残量アイコンに変わります。

 : バッテリーが充分残っています。

 : バッテリーが減り始めています。


 : バッテリーが少なくなっています。

 : バッテリーの残量がありません。充電してください。


ご注意

- タブレットデバイスと接続できるPlayStation(R)3のコントローラは1台のみです。
- コントローラのバッテリー残量がないときは、タブレットデバイスとBluetooth接続することができません。
- タブレットデバイスとコントローラをペアリングするときは必ず有線で接続する必要があります。
- 他のBluetooth対応機器とは異なり、タブレットデバイスのペアリングしている機器の一覧にコントローラは表示されません。【詳細】
- ペアリングしたコントローラをPlayStation(R)3や他のタブレットデバイスで使うと、本機とのペアリングは解除されます。もう一度ペアリングしてください。
- PlayStation(R)3のコントローラを無線で接続中は、Bluetooth機能搭載ヘッドホンなどのA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のBluetooth機器を使用することはできません。同時に使用すると音声途切れることがあります。

ヒント

- コントローラをタブレットデバイスにつなぎ、ホーム画面右下の  - [PlayStation(R)3のコントローラを接続中] をタップすると、「PS3(TM)のコントローラについて」画面が表示されます。画面のガイドにしたがって、Bluetooth接続ができます。
- 一度ペアリングしたコントローラは、コントローラのPSボタンを押すだけで自動的にタブレットデバイスと再接続します。

ユーザーガイドを表示する

タブレットデバイスのホーム画面右下にある  - [PlayStation(R)3のコントローラを接続中] をタップすると、ユーザーガイドが表示されます。

PlayStation(R)3のコントローラの電源を切る

コントローラを有線で接続しているときは、タブレットデバイスの電源を切ります。【詳細】
コントローラを無線で接続しているときは、以下の方法があります。

- ユーザーガイドを表示し、[オフ] をタップする。
- タブレットデバイスの画面をオフにする。【詳細】

ご注意

- コントローラから直接電源を切ることはできません。

ヒント

- コントローラのPSボタンを押すと、タブレットデバイスと再接続します。

関連トピック

[本格ゲームを楽しむ](#)

[PlayStation\(R\)全般に関するサポートについて](#)

商標について

- "Sony Tablet"はソニー株式会社の商標です。
- "Clear Phase" および"xLOUD"はソニー株式会社の商標です。
- DLNA(R), the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED(R) are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- Personal Space is a trademark of Sony Corporation.
- "Reader"および"Readerロゴ"はソニー株式会社の商標です。
- "Select App"はソニー株式会社の商標です。
- 12 TONE ANALYSISおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- "Sony Entertainment Networkロゴ"および"Sony Entertainment Network" はソニー株式会社の商標です。
- SensMe(TM) および SensMe(TM) ロゴは、Sony Ericsson Mobile Communications AB の商標または登録商標です。
- 「PlayStation」、「プレイステーション」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標または商標です。
- Pinball Heroes(TM) (C)2011 Sony Computer Entertainment America LLC.
- みんなのGOLF(R) 2(C)1999 Sony Computer Entertainment Inc.
- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Android マーケット、Android マーケットロゴ、Gmail、Google カレンダー、Google Checkout、Google Latitude、Google マップ、Google トーク、Picasa、および YouTube は、Google Inc. の商標です
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe(R) Flash(R) Playerテクノロジーを搭載しています。Adobe Flash Player Copyright(C) 1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, FlashはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っている AVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、AVC VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) AVC Video（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG. Inc.の登録商標であり、ソニーはライセンスに基づいて使用しています。
- Chumbyの名称およびそのロゴ、Chumby octopusのマークはChumby industries, inc.の登録商標です。
- Evernote、Evernoteロゴは、米国Evernote社の商標または登録商標です。
- Facebook, the Facebook logo, and the F logo are trademarks or registered trademarks of Facebook, Inc.
- Foursquare is the registered trademark of Foursquare Labs, Inc.
- (C)2011 Gameloft. All rights reserved. Gameloft and the Gameloft logo are trademarks of Gameloft in the U.S. and/or other countries.
- オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
- i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。

- 本製品は、MPEG LA, LLC. がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、MPEG 4 VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) MPEG-4 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
 なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- NVIDIA、Tegra (TM) 2は、米国およびその他の国におけるNVIDIA Corporationの商標または登録商標です。
- SD、SDHC、microSD および microSDHC ロゴは SD-3C, LLCの商標です。
- 製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っている VC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
 - (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、VC-1規格に合致したビデオ信号（以下、VC-1 VIDEOといいます）にエンコードすること。
 - (ii) VC-1 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
 なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2およびWi-Fi Protected Setupは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- (C) 2001-2011 Zinio LLC. - San Francisco - New York - London - Barcelona - Taipei - All rights reserved.
- 「Microsoft」「Outlook」と「Exchange」及び「ActiveSync」は米国又はその他の国（あるいはその両方）におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- 「FOMA」「iモード」「spモード」「WORLD WING」「デコメール(R)」はNTTドコモの商標または登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では(TM)、(R)マークは明記していません。

主な仕様

OS	Android(TM)	
プロセッサ	NVIDIA(R) Tegra(TM) 2 モバイル プロセッサ	
	動作周波数	1GHz
メインメモリー	1GB	
液晶表示装置	サイズ/解像度	9.4型 WXGA(1280×800)
	パネル種別	TFTカラー液晶
ストレージ	16GB	
主な入出力	USB	Hi-Speed USB (USB 2.0) Micro-A/B コネクター (ホスト/クライアント対応) ×1
	ヘッドホン出力	ステレオ、ミニジャック ×1 (モノラル、マイクロホンジャックと兼用)
Wi-Fi	IEEE 802.11b/g/n準拠	
GPS機能	搭載	
Bluetooth(R)機能	Bluetooth(R) 2.1 + EDR準拠	
赤外線通信	赤外線リモコン機能	
カードスロット	SDメモリーカード×1	
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー	
マイク	内蔵モノラルマイク	
カメラ (フロント)	有効画素数	30万画素
カメラ (リア)	有効画素数	511万画素
主な付属品	ACアダプター、電源コード、ストラップ	
バッテリー駆動時間	スタンバイ時	約400時間
	バッテリー駆動時間(音楽再生時)	約31時間
	バッテリー駆動時間(ビデオ再生時)	約6時間
	バッテリー駆動時間(Wi-Fi Web閲覧時)	約6.2時間
	バッテリー駆動時間(3G Web閲覧時)	約4.5時間
バッテリー充電時間	約5時間	
外形寸法	本体(幅×高さ×奥行)	約 幅241.2mm×高さ10.1mm(20.6mm)×奥行174.3mm
質量	約625g	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

PlayStation(R)全般に関するサポートについて

U.S.A. and Canada

<http://us.playstation.com/support/>

Mexico

<http://mx.playstation.com/soporte/>

日本

<http://www.jp.playstation.com/support/>

United Kingdom

<http://uk.playstation.com/support/>

Germany

<http://de.playstation.com/support/>

Spain

<http://es.playstation.com/support/>

France

<http://fr.playstation.com/support/>

Italy

<http://it.playstation.com/support/>

Russia

<http://ru.playstation.com/support/>

Sweden

<http://se.playstation.com/support/>

Netherlands

<http://nl.playstation.com/support/>

Belgium

<http://be.playstation.com/support/>

Norway

<http://no.playstation.com/support/>

Austria

<http://at.playstation.com/support/>

Switzerland

<http://ch.playstation.com/support/>

Portugal

<http://pt.playstation.com/support/>

Turkey

<http://tr.playstation.com/support/>

Poland

<http://pl.playstation.com/support/>

India

<http://in.playstation.com/support/>

Taiwan

<http://asia.playstation.com/tw/cht/support/>

Hong Kong

<http://asia.playstation.com/hk/en/support/>

Singapore

<http://asia.playstation.com/sg/en/support/>

Australia

<http://au.playstation.com/support/>

New Zealand

<http://nz.playstation.com/support/>

関連トピック

[本格ゲームを楽しむ](#)

端末を使用するにあたっての注意事項

はじめに

FOMA対応「タブレットデバイス」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前やご利用中にお読みいただき、正しくお使いください。

タブレットデバイスのご使用にあたって

- ・ タブレットデバイスは無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本表示されている場合で、移動せずに使用している場合でも通信が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- ・ 本タブレットデバイスは、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- ・ 本タブレットデバイスは、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモの国際ローミングサービスエリアのうち、別紙「重要なお知らせ」に記載されている国際ローミング対応エリアでご利用になれます。
- ・ お客様ご自身でタブレットデバイスに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。タブレットデバイスの故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、販売元、製造元ともに責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本タブレットデバイスはパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のタブレットデバイスの動作が不安定になったり、お客様の位置情報やタブレットデバイスに登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され、不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- ・ FOMAカード（緑色）の一部との組み合わせにてご利用の際、一部海外事業者ネットワークにおいて、パケット通信ができなくなる状態になることがあります。海外でご利用いただく際、FOMAカード（緑色）をご利用のお客様は、FOMAカードを交換させていただきますので、ドコモショップへご来店ください。
- ・ 通信中は、タブレットデバイスを身体から15mm以上離してご使用ください。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

- ・ 使用禁止の場所にいる場合
航空機内、病院内*1では、必ずタブレットデバイスの電源を切ってください。
*1 医用電気機器を使用している方がいるのは病棟内だけではありません。ロビーや待合室などでも、必ず電源を切ってください。
- ・ 満員電車の中など、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性がある場合
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがあります。
- ・ 劇場・映画館・美術館などの公共の場所にいる場合
静かにするべき公共の場所でタブレットデバイスを使用すると、周囲の方への迷惑になります。

こんな機能が公共のマナーを守ります

タブレットデバイスから鳴る音を消したり、電波を発する機能をすべて無効にするなど、便利な機能があります。

プライバシーに配慮しましょう

カメラ付きタブレットデバイスを使用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

マナーもいっしょに携帯しましょう

タブレットデバイスを使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

SIMロック解除

本タブレットデバイスはSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。NTTドコモでは一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除に関する詳細については、[ドコモのホームページ](#)をご覧ください。

関連トピック

[暗証番号とドコモUIMカードの保護](#)

spモード

iモードのメールアドレス (@docomo.ne.jp) を利用して、メールの送受信ができます。

絵文字、デコメール(R)の使用が可能で、自動受信にも対応しております。

spモードメールの詳細については、ドコモの「[ご利用ガイドブック \(spモード編\)](#)」をご覧ください。

1 暗証番号とドコモUIMカード*の保護

暗証番号とドコモUIMカード*¹の保護について

便利で安全にお使いいただくため、本タブレットデバイスをロックするためのコードやネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などが設定できます。

ヒント

- 設定する暗証番号は、「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」など容易に推測できる番号は避けてください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に悪用された場合、その損害については、販売元、製造元ともに一切の責任を負いかねます。
- 暗証番号を忘れてしまった場合は、運転免許証など契約者ご本人であることが確認できる書類や本タブレットデバイス、ドコモUIMカード*¹をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくはドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、運転免許証など契約者ご本人であることが確認できる書類とドコモUIMカード*¹をドコモショップ窓口までご持参いただくか、ドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。

ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターでのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や、各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。パソコン向け総合サポートサイト「My docomo」の「docomo ID/パスワード」をお持ちの方は、パソコンで新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。

ヒント

- 「My docomo」について詳しくはドコモの「[My docomo](#)」をご確認ください。

PINコード

ドコモUIMカード*¹には、PINコードという暗証番号を設定できます。この暗証番号は、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

PINコードは、第三者による無断使用を防ぐため、ドコモUIMカード*¹をタブレットデバイスに差し込むたびに、またはタブレットデバイスの電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、端末操作が可能となります。

ヒント




- 新しくタブレットデバイスを購入されて、現在ご利用中のドコモUIMカード*¹を差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

PINロック解除コード（PUKコード）




PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはお客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモUIMカード*1がロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

ドコモUIMカード*1のPINを有効にする

1. ホーム画面で  Apps] -  設定] -  現在地情報とセキュリティ]
2. [SIMカードロック設定]
「SIMカードロック設定」画面が表示されます。
3. [SIMカードをロック]
「SIMカードロック」画面が表示されます。
4. PINコードを入力して [OK]
[SIMカードをロック] にチェックマークが付きます。
電源を入れたときにPINコードの入力が求められます。

PINコードを変更する

1. ホーム画面で  Apps] -  設定] -  現在地情報とセキュリティ]
2. [SIMカードロック設定]
「SIMカードロック設定」画面が表示されます。
3. [SIM PINの変更]
「SIM PIN」画面が表示され、PINコードの入力が求められます。
4. すでに設定されているPINコードを入力して [OK]
「SIM PIN」画面でPINコードの入力が求められます。
5. 新たに設定するPINコードを入力して [OK]
「SIM PIN」画面で再びPINコードの入力が求められます。
6. 手順5で入力したものと同一PINコードを入力して [OK]
PINコードが変更されます。

ヒント

- PINコードは、初期設定で「0000」となっています。

PINコードを入力する

本タブレットデバイスの電源を入れたときにPINコードの入力が求められたら、以下のように操作します。

1. ドコモUIMカード*1のPINコードを入力して [OK]

ドコモUIMカード*1のPUKロック*2を解除する

PINロック解除コード（PUK）を入力してください。

タブレットデバイスの電源を入れた時に表示される [PUK解除] をタップします。PUKコードをご確認の上、「**05*」に続けてPUKコードを入力し、さらに続けて「*0000*0000#」を入力してください。この場合PINコードが「0000」に設定されます。「0000」以外の値に設定したい場合は、「0000」の部分を設定したい4桁の数字に置き換えて設定してください。

PUKコードをお忘れの場合や完全にロックされた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

*2 PINコードの入力を3回間違えるとPUKによるロックがかかります。

関連トピック

[SIMロック解除](#)

海外利用について

国際ローミング（WORLD WING）とは

国際ローミング（WORLD WING）とは、日本国内で使用しているタブレットデバイスを電話番号やメールアドレスはそのままだに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアで利用いただけるサービスです。SMSは設定の変更なくご利用になれます。

- 対応エリアについて
本タブレットデバイスは3GネットワークおよびGPRSネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。
- 海外で本タブレットデバイスをご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。
「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」
ドコモの「[国際サービスホームページ](#)」
「ドコモ海外利用」アプリケーションのヘルプ

ヒント

- 国番号・国際電話アクセス番号・ユニバーサルナンバー用国際識別番号・接続可能な国・地域および海外通信事業者は、「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」またはドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご確認ください。

ご利用できるサービス

主な通信サービス	3G	GSM	GPRS
SMS	○	○	○
メール*1	○	×	○
ブラウザ*1	○	×	○
GPSの現在地確認*2	○	×	○

（○：利用可能 ×：利用不可）

*1 ローミング時にデータ通信を利用するには、データローミング設定をONにしてください。

*2 GPS測位（現在地確認）を行うとパケット通信料がかかります。接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。

ご利用時の確認

出発前の確認

海外でご利用いただく際は、日本国内で次の確認をしてください。

- ご契約について
WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細はドコモの「[お客様サポート](#)」をご覧ください。
- 料金について

海外でのご利用料金（パケット通信料）は日本国内とは異なります。

ご利用のアプリケーションによっては自動的に通信を行うものがありますので、パケット通信料が高額になる場合があります。各アプリケーションの動作については、お客様ご自身でアプリケーション提供元にご確認ください。

事前設定

• ネットワークサービスの設定について

海外でネットワークサービスをご利用になるには、「遠隔操作設定」を開始する必要があります。渡航先で「遠隔操作設定」を行うこともできます。

設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスの場合でも、利用する海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

滞在国での確認

海外に到着後、タブレットデバイスの電源を入れると自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。

• 接続について

〔通信事業者〕の設定で〔利用可能なネットワーク〕を〔自動選択〕に設定している場合は、最適なネットワークを自動的に選択します。

〔利用可能なネットワーク〕を手動で定額サービスの対象事業者へ接続していただくと、海外でのパケット通信料が一日あたり一定額を上限としてご利用いただけます。なお、ご利用にはパケット定額サービスへのご加入が必要です。詳細は「ご利用ガイドブック（国際サービス編）」またはドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご覧ください。

• ローミング中のディスプレイの表示について

ステータスバーには利用中のネットワークの種類が表示されます。



：3G（パケット）接続中／使用中



：圏外

接続している通信事業者名は、通知パネルで確認できます。

• 時計設定について

〔🕒 日付と時刻〕を自動設定にしている場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで、タブレットデバイスの時計の時刻や時差が補正されます。

海外通信事業者のネットワークによっては、時刻・時差補正が正しく行われな場合があります。その場合は、手動でタイムゾーンを設定してください。

補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。

サマータイムがある国は、現地時間と待受画面の表示時間のずれがないかご確認ください。接続した海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

• お問い合わせについて

タブレットデバイスやドコモUIMカード*1を海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき、利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、ドコモの[こちら](#)をご覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。

一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている「国際電話アクセス番号」または「ユニバーサルナンバー用国際識別番号」が必要です。




*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

海外のネットワーク接続に関する設定を行う




海外で本タブレットデバイスを使用する場合は、滞在先で接続できる通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。

お買い上げ時は、接続できるネットワークを自動的に検出して切り替えるように設定されていますが、手動で設定を変更することもできます。

- ネットワークの種類を設定する

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク]
2. [データ通信を有効にする] や [2Gネットワークのみ使用] を設定する。
[データ通信を有効にする] : モバイルネットワーク経由のデータアクセスを行う場合にチェックマークを付けます。
[2Gネットワークのみ使用] : 2Gネットワークのみ使用したい場合にチェックマークを付けます。チェックマークを付けない場合は2Gまたは3Gが自動的に選択されます。




- 接続できる通信事業者を確認して手動で設定する

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
「利用可能なネットワーク」画面が表示され、通信事業者名のリストが表示されます。
[ネットワークを検索] をタップして、再検索することもできます。
2. 接続する通信事業者名をタップする。




ヒント

- 接続する通信事業者を手動で設定した場合、タブレットデバイスがサービスエリア外に移動しても別の接続可能な通信事業者には自動的に接続されません。
- 接続する通信事業者を手動で設定した場合は、日本に帰国後、[自動選択] に設定してください。

- 接続できる通信事業者を確認して自動で設定する







1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
2. [自動選択]

- データローミングを有効にする

1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク]
2. [データローミング] にチェックマークを付ける。
注意のメッセージが表示されます。
3. [OK]

帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にドコモのネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、以下の設定を行ってください。

-  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [2Gネットワークのみ使用] のチェックを外してください。
- 通信事業者の選択を手動にしている場合は、以下の手順で自動にします。
 1.  Apps] -  設定] -  無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] - [通信事業者]
 2. [自動選択]

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省へお問い合わせください。

お問い合わせ

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申し込み、各種資料請求をオンライン上で承っております。

My docomo：各種お申込・お手続き

- ご利用になる場合、「docomo ID／パスワード」が必要となります。
- 「docomo ID／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
- ご契約内容によってはご利用になれない場合があります。
- システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

総合お問い合わせ先（ドコモ インフォメーションセンター）

- ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）**151**（無料）
一般電話などからはご利用になれません。
- 一般電話などからの場合
0120-800-000
一部のIP電話からは接続できない場合があります。
- 受付時間：午前9:00～午後8:00（年中無休）
- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

海外での紛失、盗難、精算などについて（ドコモ インフォメーションセンター）（24時間受付）

- ドコモの携帯電話からの場合
（滞在国の国際電話アクセス番号）**-81-3-6832-6600**（無料）
一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
- 一般電話などからの場合（ユニバーサルナンバー）
（ユニバーサルナンバー用国際識別番号）**-8000120-0151**
滞在国内通話料などがかかる場合があります。
主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「[国際サービスホームページ](#)」をご覧ください。
- 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

タブレットデバイスの電源が入らない。

バッテリーの残量がまったくない可能性があります。

- タブレットデバイスをコンセントにつないで、バッテリーを充電してください。

電源が完全に切れている可能性があります。

- 電源ボタンを約3秒間押し続けて電源を入れてください。

コンセントからの電源でお使いの場合は、タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

- クレードル（別売）に置いてお使いの場合は、タブレットデバイスとクレードル、クレードルとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントが接続されているか確認してください。

通常の操作で電源を切らなかった場合、プログラムの異常で、電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約10秒間押し続けるか、リセットボタンを押して強制的に電源を切ってから、再度電源を入れてください。【[詳細](#)】

タブレットデバイスの起動が遅い。

電源を切った状態から起動するときは、Google Androidの起動に時間がかかる場合があります。

充電できない。

タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

アプリ動作中、ブラウザ接続中、メール中、カメラ使用中、動画／音楽再生中など、タブレットデバイスが熱くなると充電できなくなる場合があります。このような場合は、動作中のアプリを終了させてください。タブレットデバイスの温度が下がると充電を再開します。

タブレットデバイスは、コンピュータまたは充電器からのUSB経由での充電には対応していません。

充電ランプが点灯しない。

タブレットデバイスとACアダプター、ACアダプターと電源コード、電源コードとコンセントがそれぞれしっかりつながっているか確認してください。

バッテリーの消耗が早くなった。

バッテリーが劣化している可能性があります。

- 保証書記載の修理相談窓口までバッテリーの交換をご依頼ください。

充電ランプが点滅している。

バッテリーの残量が15%以下になると、充電ランプがゆっくり点滅（1秒間隔）します。タブレットデバイスをコンセントにつないで充電してください。【詳細】

- 。タブレットデバイスの電源を切っている状態のときは、バッテリーの残量が15%以下でも充電ランプは点滅しません。

充電ランプが速く点滅（0.5秒間隔）している場合は故障が考えられますので、使用を中止し、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

タブレットデバイスを使用中や充電中に本体やACアダプターが熱くなる。

タブレットデバイスを使用中や充電中は、本体やACアダプターが熱くなりますが、動作上問題ありません。

タブレットデバイスが通常よりも熱くなると、安全のために強制的にシャットダウンすることがあります。このような場合は、本体の温度が下がってから涼しい場所でお使いください。

タブレットデバイスが著しく熱くなる場合は故障が考えられますので、電源を切り、ACアダプターの電源コードを抜いて使用を中止し、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

画面が暗い。



画面の輝度を下げているか確認してください。

バッテリーの残量が少なくなっていないか確認してください。

照度センサーを手などで覆わないようにしてください。

晴れた日の屋外では、画面が暗く感じる場合があります。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。




- [ Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面に表示できない点がある。




ごくまれに特定の画素が点灯しない場合がありますが、これは故障ではありません。 [【詳細】](#)

Bluetooth(R)機器が見つからない。

Bluetooth機能がオンになっているか確認してください。

- [ Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [Bluetooth] の順にタップして、チェックボックスにチェックを付けてください。

接続する機器の電源が入っていることを確認してください。

[ Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [Bluetooth設定] - [付近のデバイスの検索] を実行するとき、周囲のデバイスの数、距離、環境、電波状況により、すぐに見つからない場合があります。

- 接続する機器をタブレットデバイスへなるべく近づけて、再度お試しください。

接続するBluetooth対応機器の検出機能がオンになっているか確認してください。

- 接続するBluetooth対応機器（市販品）側で、Bluetooth機能を有効にし、Bluetooth検出機能がオンになっている必要があります。
- 一度接続したBluetooth機器との接続を解除し、再度接続する場合は、Bluetooth機器とタブレットデバイスの双方で登録を削除してから再度接続してください。

タブレットデバイスの動作が遅くなった／動作が不安定になった。

周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ適正な周辺温度の場所でお使いください。

タブレットデバイスの動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源を切ってから、再度電源を入れると改善する場合があります。

動作が不安定な場合、タブレットデバイスのデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。

- 不要なアプリをアンインストールしてください。




タブレットデバイスが動作しない。

電源ボタンを約10秒間押し続け、強制的にタブレットデバイスの電源を切ってから、再度電源を入れてください。[【詳細】](#)

強制的に電源を切ることもできなくなった場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタンを押してください。[【詳細】](#)

症状が回復しない場合は、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

お買い上げ時の状態に戻したい。

[ Apps] - [ 設定] - [ バックアップと復元] - [データの初期化] をタップして、右のメニューの最下にある [タブレットをリセット] をタップしてください。

- Googleアカウント、システムやアプリのデータと設定、ダウンロードしたアプリのデータを含むデータ保存領域の全データが消去されます。
- SDメモリーカードやUSB接続した機器から取り込んだ音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータは消去されません。
- 音楽、写真、電子書籍などのユーザーデータもすべて消去する場合は、[USBストレージ内データの消去] をタップして、チェックボックスにチェックを付けた状態で、[タブレットをリセット] をタップしてください。
- ユーザーデータを消去すると元に戻せませんので、あらかじめバックアップを取っていただくことをおすすめします。
- タブレットデバイスは自動的に再起動します。

スピーカーの音が割れる。

再生音量を確認してください。




タブレットデバイスが十分に充電されているか確認してください。

音響効果を止めると改善する場合があります。

- [ミュージックプレーヤー] アプリをお使いの場合は、設定メニューの [イコライザー] で [オフ] を選択し、[ダイナミックノーマライザー] または [xLOUD (TM)] のチェックマークを消してください。
- [ビデオプレーヤー] アプリをお使いの場合は、設定メニューの [ダイナミックノーマライザー] または [xLOUD (TM)] のチェックマークを消してください。




画面の明るさが安定していない。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。

- [ Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面の明るさが調整できない。

画面の輝度を自動調整するよう設定しているときは、手動で調整できません。




- [ Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [画面の明るさ] - [明るさを自動調整] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面の明るさ自動調整が期待通りに動作しない。

画面の輝度を自動調整するよう設定している場合、一度明るくなると暗くなりませんが、これは故障ではありません。画面をオフにし、再度オンにすると元に戻ります。

画面がすぐ消える／暗くなる。

バッテリーの消費を抑えるため、一定の時間がたつと自動的に画面がオフになります。

- 電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。
- 画面がオフになるまでの時間を変更したいときは、 Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [タイムアウト] の順にタップして、お好みの時間をタップしてください。
- 画面がオフになるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。

タッチパネルが意図したように動作しない。

タッチパネルの正しい使いかたを確認してください。【詳細】

タッチパネルの表面に傷が付いたり、破損している場合は、保証書記載の修理相談窓口までご連絡ください。

タッチパネルが動作しない場合、一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。




- 電源が切れない場合、電源ボタンを約10秒間押し続け、強制的にタブレットデバイスの電源を切ってから、再度電源を入れてください。【詳細】
- 強制的に電源を切ることもできなくなった場合、ピンなどの先の細いものでリセットボタンを押してください。【詳細】

日付・時計がリセットされている。

バッテリーが極端に消耗すると、日付・時計がリセットされることがあります。

- バッテリーを充電し、日付・時計を再度設定してください。

タップ音（操作音）を消したい。




[ Apps] - [ 設定] - [ 音] - [選択時の操作音] の順にタップして、チェックマークを消してください。

タブレットデバイスの－（音量）ボタンを押して、画面に表示される音量インジケータを最小にし、さらに－（音量）ボタンを押すと、アイコンが反転して操作音をオフにすることができます。




タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しない。

お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

タブレットデバイスの向きを変えても画面が回転しないようにしたい。

[ Apps] - [ 設定] - [ 画面] - [画面の自動回転] の順にタップして、チェックマークを消してください。

画面ロックの設定を解除したい／画面ロックをせずに使いたい。

[ Apps] - [ 設定] - [ 現在地情報とセキュリティ] - [画面ロックの設定] の順にタップして、設定されている画面ロックを解除し、[OFF] をタップしてください。

画面を回転させると内蔵スピーカーの音が途切れる。

内蔵スピーカーご使用時に画面を回転させると音声途切れる場合がありますが、故障ではありません。

ドコモUIMカード*1が認識されない。

ドコモUIMカード*1が正しい方向で、奥まで挿入されているか確認してください。

*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

ドコモUIMカード*1がPUKロックされている。

PINロック解除コード（PUK）を入力してください。

- タブレットデバイスの電源を入れた時に表示される [PUK解除] をタップします。PUKコードをご確認の上、「**05*」に続けてPUKコードを入力し、さらに続けて「*0000*0000#」を入力してください。この場合PINコードが「0000」に設定されます。「0000」以外の値に設定したい場合は、「0000」の部分を設定したい4桁の数字に置き換えて設定してください。
- PUKコードをお忘れの場合や完全にロックされた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

*1 ドコモUIMカードは、SIMカードと同様のカードです。

ヘッドセットが使えない。

動作確認済みのソニー製ヘッドセットMDR-EX38IPをお使いください。

- MDR-EX38IPをタブレットデバイスに接続した場合、次の機能は使用できません。

曲送り

曲戻し

音量 (+ / -)

ボイスオーバー

通話

終話

海外でタブレットデバイスが使えない。

アンテナマークが表示されている場合

- WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。

圏外が表示されている場合

- 国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか。利用可能なサービスエリアまたは海外通信事業者かどうか、別紙「重要なお知らせ」に記載されている国際ローミング対応エリアをご確認ください。
- ネットワークの設定や海外通信事業者の設定を変更してみてください。
「2Gネットワークのみ使用」のチェックマークを外す。
「通信事業者」を「自動選択」に設定する。

ファイルが表示／再生できない。

データが破損している可能性があります。

タブレットデバイスで対応しているファイルの形式か確認してください。

お使いのアプリの再生フォーマットに合っているか確認してください。

[ミュージックプレーヤー] アプリ、[ビデオプレーヤー] アプリでファイルが表示されない場合は、設定メニューの [データベース更新] を実行してください。

映像が途切れる／コマ落ちする／映像と音声がずれる。

お使いのアプリの再生フォーマットに合っているか確認してください。

一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。

データが破損している可能性があります。

バックグラウンドで他のアプリが負荷の高い処理を実行していないか確認してください。

GPSの電波が受信できない／測位に時間がかかる。

GPSの電波状況のよい、見晴らしのよい場所に移動してください。 [【詳細】](#)

GPSの測位結果が実際の位置と異なる。

GPSの電波状況のよい、見晴らしのよい場所に移動してください。 [【詳細】](#)

カメラで撮影した静止画や動画がぼやける。

カメラのレンズやカバー表面にくもりや汚れが付着していないか確認してください。

DLNAアプリでコンテンツを別の機器に送って（Throw）再生できない。

コンテンツによっては、別の機器で再生できない場合もあります。

リモコンアプリで学習できない。

お使いのリモコンによっては、タブレットデバイスに学習させることができない場合がありますが、故障ではありません。

選択した言語で表示されないアプリがある。

アプリによっては、タブレットデバイスの言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。

アンインストールできないアプリがある。

アプリによっては、アンインストール（削除）できないものがあります。これはタブレットデバイスの故障、アプリの不具合ではありません。

携帯電話またはスマートフォン向けウェブサイトが表示される。




ウェブサイトによっては、携帯電話向けレイアウトやスマートフォン向けレイアウトでウェブサイトが表示される場合があります。

インターネット電話やボイスチャットが使用できない。

3G通信でインターネット電話やボイスチャットを使用する場合、通話ができないことがあります。Wi-Fi通信で使用してください。

Wi-Fiネットワークに接続できない。

Wi-Fi機能がオンになっているか確認してください。

- [ Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [Wi-Fi] の順にタップして、チェックボックスにチェックを付けてください。




通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。【[詳細](#)】

ルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。




ルーター（アクセスポイント）の [ネットワークSSID] 、 [セキュリティ] を正しく設定しているか確認してください。

海外でデータ通信ができない。

データローミングが有効になっていない可能性があります。

- [ Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] の順にタップして、[データローミング] にチェックマークが付いているか確認してください。

ネットワーク設定でGSMのみ選択されている可能性があります。

- [ Apps] - [ 設定] - [ 無線とネットワーク] - [モバイルネットワーク] の順にタップして、[2Gネットワークのみ使用] のチェックマークが消えているか確認してください。

通信事業者が選択できない。

正しいSIMカードが挿入されているか確認してください。

海外で利用中に、突然タブレットデバイスが使えなくなった。

利用停止目安額を超えていませんか。

- 「国際ローミングサービス（WORLD WING）」のご利用には、あらかじめ利用停止目安額が設定されています。利用停止目安額を超えてしまった場合、ご利用累積額を精算してください。